

平成 27 年度
● 2015 ●
SYLLABUS
(講義概要)

別冊



京都ノートルダム女子大学

		別	冊		
共通	10116106	英語基礎 I E	…	1	
共通	10116107	英語基礎 I F	…	1	
共通	10116206	英語基礎 II E	…	2	
共通	10116207	英語基礎 II F	…	2	
共通	10119102	英語応用a(B)	…	3	
共通	10119103	英語応用a(C)	…	3	
共通	10119104	英語応用a(D)	…	4	
共通	10119202	英語応用b(B)	…	4	
共通	10119301	英語応用c(A)	…	5	
共通	10119302	英語応用c(B)	…	5	
共通	10119401	英語応用d(A)	…	6	
共通	10119402	英語応用d(B)	…	6	
共通	10119403	英語応用d(C)	…	7	
共通	10119404	英語応用d(D)	…	7	
英文	20101002	Reading I B	…	8	
英文	20101102	Reading II B	…	8	
英文	20102601	Writing Lab I	…	9	
英文	20102701	Writing Lab II	…	9	
英文	20102801	Writing Lab III	…	10	
英文	20102901	Writing Lab IV	…	10	
英文	20103103	Listening I C	…	11	
英文	20103203	Listening II C	…	11	
英文	20103301	Advanced Listening I A	…	12	
英文	20103302	Advanced Listening I B	…	12	
英文	20103304	Advanced Listening I D	…	13	
英文	20103402	Advanced Listening II B	…	13	
英文	20103404	Advanced Listening II D	…	14	
英文	20104103	Speaking I C	…	14	
英文	20104203	Speaking II C	…	15	
英文	20104301	Advanced Speaking I A	…	15	
英文	20104302	Advanced Speaking I B	…	16	
英文	20104304	Advanced Speaking I D	…	16	
英文	20104402	Advanced Speaking II B	…	17	
英文	20104404	Advanced Speaking II D	…	17	
英文	20203601	TOEIC I A	…	18	
英文	20203602	TOEIC I B	…	18	
英文	20203701	TOEIC II A	…	19	
英文	20203701	TOEIC II B	…	19	
英文	20204203	Advanced Reading I C	…	20	
英文	20204303	Advanced Reading II C	…	20	
英文	20204403	Advanced Writing I C	…	21	
英文	20204404	Advanced Writing I D	…	21	
英文	20204503	Advanced Writing II C	…	22	
英文	20204504	Advanced Writing II D	…	22	
英文	20205003	Academic Writing I C	…	23	
英文	20205004	Academic Writing I D	…	23	
英文	20205103	Academic Writing II C	…	24	
英文	20205104	Academic Writing II D	…	24	
英文	20205201	英会話 I	…	25	
英文	20205301	英会話 II	…	25	
英文	20205401	英会話 III	…	26	
英文	20205501	英会話 IV	…	26	
英文	20206501	TOEFL I	…	27	
英文	20206601	TOEFL II	…	27	
英文	20206901	ビジネス英語	…	28	
英文	20302001	専門講読 I a	…	28	
英文	20302101	専門講読 I b	…	29	

英文	20302401	専門講読 II a	…	29
英文	20302501	専門講読 II b	…	30
英文	20302701	専門講読 II d A	…	30
英文	20302702	専門講読 II d B	…	31
英文	20505201	日米比較文化(外国事情を含む)	…	31
英文	20512201	米文学の歴史	…	32
英文	20569601	時事英語 I	…	32
英文	20701801	接遇のための英語	…	33
人文	22509301	古文書読解	…	33
生福	24511101	栄養学概論	…	34

講義コード	10116106			
科目名	英語基礎 I E			
担当者	伊藤 薫			
単位数	1	配当学年	1	
資格				
前提科目				
テキスト	『究極のイギリス英語リスニング Standard』 英語出版編集部 株式会社アルク 2009			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	0	主体的に行動する力	1

講義コード	10116107			
科目名	英語基礎 I F			
担当者	伊藤 薫			
単位数	1	配当学年	1	
資格				
前提科目				
テキスト	『究極のイギリス英語リスニング Standard』 英語出版編集部 株式会社アルク 2009			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	0	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

イギリス英語の発音に触れ、英語に様々な方言があることを理解し、聞き取れるようにする。また、聞き慣れないアクセントの英語でも理解しようとする姿勢を身につける。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

1. 指定されたテキストの聞きとりを行う。
2. 語彙・表現を身につける。
3. テキスト本文の内容を理解する。

3. Course Method (教育・学習の方法)

本授業では、リスニングを中心とする多くのトレーニングによって、英語能力の向上をめざします。また、授業内容がどれだけ定着しているかを確認するために、授業ごとに小テストを実施します。本授業は、様々な英語の変種に触れることで、日本語の影響を受けた英語もその変種の一つだという認識を持つことを目標としています。扱う英語はロンドン周辺のイギリス英語ですが、適宜別の音声も取り入れて行きます。受講生のみなさんは、授業以外でも多くの英語に触れるよう心がけてください。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

予習は特に必要としません。ただし、授業ごとに小テストを行うため、復習が必要となります。

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

小テスト(50%)、授業中の課題・発言など(50%)の総合評価とします。授業に欠席すると小テストが受けられなくなるためご注意ください。

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 Chapter1 01 忘れ物をしちゃったみたい p.013
02 天気予報をチェック p.017
- 第3回 Chapter1 03 ノー制服デー、何を着ていく? p.021
04 ブロッコリーも食べなくちゃだめ! p.025
- 第4回 Chapter1 05 楽しいショッピング p.029
06 ここでニュースです p.033
- 第5回 Chapter1 07 赤ちゃんの落とし物 p.037
08 昨日の夜、あなたの家に... p.041
- 第6回 Chapter1 09 郵便局にて p.045
10 何時に、どこに集合? p.049
- 第7回 Chapter1 11 メラニーはいますか? p.053
- Chapter2 12 すいません、渋滞していて p.059
- 第8回 アメリカ英語とイギリス英語聞き比べ
- 第9回 Chapter2 13 ウォーカー・ホテルズのご案内 p.063
14 シムズ部長のご予定は p.067
- 第10回 Chapter2 15 彼女のプレゼン、光ってたね p.073
16 新しい機器を導入したいんです p.077
- 第11回 Chapter2 17 注文と違うものが届きました p.081
18 ファクス機の使い方 p.087
- 第12回 Chapter2 19 1 週間の支店研修 p.091
20 書類の山に埋もれていたもの p.097
- 第13回 Chapter2 21 会議を終えるにあたって p.101
- Chapter3 22 運転手さん、景気はどう? p.107
- 第14回 Chapter3 23 彼氏と彼女とストーンヘンジ p.111
24 イギリスの名物が食べたい! p.117
- 第15回 まとめ

6. Special Information (留意事項)

1. Course Description (科目の教育目標)

イギリス英語の発音に触れ、英語に様々な方言があることを理解し、聞き取れるようにする。また、聞き慣れないアクセントの英語でも理解しようとする姿勢を身につける。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

1. 指定されたテキストの聞きとりを行う。
2. 語彙・表現を身につける。
3. テキスト本文の内容を理解する。

3. Course Method (教育・学習の方法)

本授業では、リスニングを中心とする多くのトレーニングによって、英語能力の向上をめざします。また、授業内容がどれだけ定着しているかを確認するために、授業ごとに小テストを実施します。本授業は、様々な英語の変種に触れることで、日本語の影響を受けた英語もその変種の一つだという認識を持つことを目標としています。扱う英語はロンドン周辺のイギリス英語ですが、適宜別の音声も取り入れて行きます。受講生のみなさんは、授業以外でも多くの英語に触れるよう心がけてください。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

予習は特に必要としません。ただし、授業ごとに小テストを行うため、復習が必要となります。

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

小テスト(50%)、授業中の課題・発言など(50%)の総合評価とします。授業に欠席すると小テストが受けられなくなるためご注意ください。

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 Chapter1 01 忘れ物をしちゃったみたい p.013
02 天気予報をチェック p.017
- 第3回 Chapter1 03 ノー制服デー、何を着ていく? p.021
04 ブロッコリーも食べなくちゃだめ! p.025
- 第4回 Chapter1 05 楽しいショッピング p.029
06 ここでニュースです p.033
- 第5回 Chapter1 07 赤ちゃんの落とし物 p.037
08 昨日の夜、あなたの家に... p.041
- 第6回 Chapter1 09 郵便局にて p.045
10 何時に、どこに集合? p.049
- 第7回 Chapter1 11 メラニーはいますか? p.053
- Chapter2 12 すいません、渋滞していて p.059
- 第8回 アメリカ英語とイギリス英語聞き比べ
- 第9回 Chapter2 13 ウォーカー・ホテルズのご案内 p.063
14 シムズ部長のご予定は p.067
- 第10回 Chapter2 15 彼女のプレゼン、光ってたね p.073
16 新しい機器を導入したいんです p.077
- 第11回 Chapter2 17 注文と違うものが届きました p.081
18 ファクス機の使い方 p.087
- 第12回 Chapter2 19 1 週間の支店研修 p.091
20 書類の山に埋もれていたもの p.097
- 第13回 Chapter2 21 会議を終えるにあたって p.101
- Chapter3 22 運転手さん、景気はどう? p.107
- 第14回 Chapter3 23 彼氏と彼女とストーンヘンジ p.111
24 イギリスの名物が食べたい! p.117
- 第15回 まとめ

6. Special Information (留意事項)

講義コード	10116206			
科目名	英語基礎Ⅱ E			
担当者	伊藤 薫			
単位数	配当学年	1		
資格				
前提科目				
テキスト	『究極のイギリス英語リスニング Standard』 英語出版編集部 株式会社アルク 2009			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	0	主体的に行動する力	1

講義コード	10116207			
科目名	英語基礎Ⅱ F			
担当者	伊藤 薫			
単位数	配当学年	1		
資格				
前提科目				
テキスト	『究極のイギリス英語リスニング Standard』 英語出版編集部 株式会社アルク 2009			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	0	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

イギリス英語の発音に触れ、英語に様々な方言があることを理解し、聞き取れるようにする。また、聞き慣れないアクセントの英語でも理解しようとする姿勢を身につける。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

1. 指定されたテキストの聞きとりを行う。
2. 語彙・表現を身につける。
3. テキスト本文の内容を理解する。

3. Course Method (教育・学習の方法)

本授業では、リスニングを中心とする多くのトレーニングによって、英語能力の向上をめざします。また、授業内容がどれだけ定着しているかを確認するために、授業ごとに小テストを実施します。本授業は、様々な英語の変種に触れることで、日本語の影響を受けた英語もその変種の一つだという認識を持つことを目標としています。扱う英語はロンドン周辺のイギリス英語ですが、適宜別の音声も取り入れて行きます。受講生のみなさんは、授業以外でも多くの英語に触れるよう心がけてください。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

予習は特に必要としません。ただし、授業ごとに小テストを行うため、復習が必要となります。

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

小テスト(50%)、授業中の課題・発言など(50%)の総合評価とします。授業に欠席すると小テストが受けられなくなるためご注意ください。

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 Chapter3 25 ロンドン塔へようこそ p.121
26 こんなすてきなお天気の日 p.125
- 第3回 Chapter3 27 ビールの本場で何を飲む? p.129
28 フィッシュ・アンド・チップス p.133
- 第4回 Chapter3 29 ワーズワースのふるさとへ p.137
30 ハワース・ブロンテ博物館 p.141
- 第5回 Chapter3 31 演劇、それともミュージカル? p.145
Chapter4 32 ビッグベンの鐘の音 p.151
- 第6回 Chapter4 33 イギリス人と友達になる方法 p.155
34 ロンドン内 p.161
- 第7回 Chapter4 35 スヌーカーのルール p.165
36 ボール・ボツツの半生 p.169
- 第8回 アメリカ英語とイギリス英語聞き比べ
- 第9回 Chapter4 37 ティーは紅茶にあらず?! p.173
38 違う言葉、同じ意味 p.177
- 第10回 Chapter4 39 サッカーの楽しみ p.181
40 プリティッシュ・インバージョン p.187
- 第11回 Chapter5 41 女王と首相 p.193
42 到着が遅れております電車は... p.197
- 第12回 Chapter5 43 スランプに落ちたシェークスピア p.201
44 サンドイッチの誕生 p.205
- 第13回 Chapter5 45 招かれざる客 p.209
世界の英語聞き比べ
- 第14回 世界の英語聞き比べ
- 第15回 まとめ

6. Special Information (留意事項)

1. Course Description (科目の教育目標)

イギリス英語の発音に触れ、英語に様々な方言があることを理解し、聞き取れるようにする。また、聞き慣れないアクセントの英語でも理解しようとする姿勢を身につける。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

1. 指定されたテキストの聞きとりを行う。
2. 語彙・表現を身につける。
3. テキスト本文の内容を理解する。

3. Course Method (教育・学習の方法)

本授業では、リスニングを中心とする多くのトレーニングによって、英語能力の向上をめざします。また、授業内容がどれだけ定着しているかを確認するために、授業ごとに小テストを実施します。本授業は、様々な英語の変種に触れることで、日本語の影響を受けた英語もその変種の一つだという認識を持つことを目標としています。扱う英語はロンドン周辺のイギリス英語ですが、適宜別の音声も取り入れて行きます。受講生のみなさんは、授業以外でも多くの英語に触れるよう心がけてください。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

予習は特に必要としません。ただし、授業ごとに小テストを行うため、復習が必要となります。

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

小テスト(50%)、授業中の課題・発言など(50%)の総合評価とします。授業に欠席すると小テストが受けられなくなるためご注意ください。

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 Chapter3 25 ロンドン塔へようこそ p.121
26 こんなすてきなお天気の日 p.125
- 第3回 Chapter3 27 ビールの本場で何を飲む? p.129
28 フィッシュ・アンド・チップス p.133
- 第4回 Chapter3 29 ワーズワースのふるさとへ p.137
30 ハワース・ブロンテ博物館 p.141
- 第5回 Chapter3 31 演劇、それともミュージカル? p.145
Chapter4 32 ビッグベンの鐘の音 p.151
- 第6回 Chapter4 33 イギリス人と友達になる方法 p.155
34 ロンドン内 p.161
- 第7回 Chapter4 35 スヌーカーのルール p.165
36 ボール・ボツツの半生 p.169
- 第8回 アメリカ英語とイギリス英語聞き比べ
- 第9回 Chapter4 37 ティーは紅茶にあらず?! p.173
38 違う言葉、同じ意味 p.177
- 第10回 Chapter4 39 サッカーの楽しみ p.181
40 プリティッシュ・インバージョン p.187
- 第11回 Chapter5 41 女王と首相 p.193
42 到着が遅れております電車は... p.197
- 第12回 Chapter5 43 スランプに落ちたシェークスピア p.201
44 サンドイッチの誕生 p.205
- 第13回 Chapter5 45 招かれざる客 p.209
世界の英語聞き比べ
- 第14回 世界の英語聞き比べ
- 第15回 まとめ

6. Special Information (留意事項)

講義コード	10119102			
科目名	英語応用 a (B) 英語応用 a (B) : English Communication Strategy			
担当者	Jacoba Akazawa			
単位数	配当学年	1234		
資格	[教]			
前提科目				
テキスト	『Communicate Now』 Palmer & Todd Kirihara Shoten 2009			
参考文献				
備考	定員 25 人 <旧>101178 英語応用Ⅳ リビングイングリッシュ			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	0

講義コード	10119103			
科目名	英語応用 a (C) 英語応用 a (C) : English Communication Strategies			
担当者	Jodie Campbell			
単位数	配当学年	1234		
資格	[教]			
前提科目				
テキスト	The textbook will be announced later.			
参考文献				
備考	定員 25 人 <旧>101178 英語応用Ⅳ リビングイングリッシュ			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The focus of this course is the improvement of the oral communicational abilities of the students. However, the development of the students' listening, writing and reading skills will also be addressed. Special emphasis will be placed on the vocabulary and structures required for everyday living situations.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will be expected to participate in a variety of activities in pairs and groups interacting in English. In-class tasks will include speaking, listening reading and writing tasks. Students must participate actively in class activities and fulfill homework requirements.

3. Course Method (教育・学習の方法)

Students will learn how to use simple sentence structures through listening activities and pair work conversational practice. Students will be encouraged to provide their own ideas to extend conversation beyond given topics.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students should maximize their exposure to English outside of class through activities such as reading and watching movies in English.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Students will be evaluated based on class participation, being active, attentive and using English only.

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Course Introduction & Self Introduction.
- 第2回 Communication
- 第3回 Groups
- 第4回 Trips
- 第5回 Technology
- 第6回 Money
- 第7回 Schedules
- 第8回 The News
- 第9回 Presentations
- 第10回 Culture
- 第11回 People
- 第12回 Festivals
- 第13回 Collections
- 第14回 Rules
- 第15回 Final Review.

6. Special Information (留意事項)

1. Course Description (科目の教育目標)

This course will focus on improving oral communication skills. This course is intended for students who want to improve their conversation fluency. Special emphasis will be placed on vocabulary and structures required for everyday living situations.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will become more confident at expressing themselves in English in various types of conversational settings. Students will also become familiar with skills for extending a conversation and giving appropriate conversational responses.

3. Course Method (教育・学習の方法)

Students will practice conversations about various topics with classmates and the teacher. This course will be taught entirely in English.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students must complete the homework before class and come to class on time.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Participation: 40%

Activities/Tasks/Quizzes, Etc.: 60%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introductions (The course schedule will be flexible depending on the flow of the class and the English level of students.
- 第2回 Getting someone's attention
- 第3回 Making a general invitation
- 第4回 Accepting a present
- 第5回 Introducing a suggestion
- 第6回 Changing the focus of a topic
- 第7回 Making a promise
- 第8回 Introducing a request
- 第9回 Declining an offer
- 第10回 Softening your response
- 第11回 Agreeing to help
- 第12回 Giving an opinion
- 第13回 Starting an explanation
- 第14回 Making an inference
- 第15回 Concluding Activities

6. Special Information (留意事項)

講義コード	10119104		
科目名	英語応用 a (D) 英語応用 a (D) : English Communication Strategy		
担当者	Jacoba Akazawa		
単位数	配当学年	1234	
資格	[教]		
前提科目			
テキスト	『Communicate Now』 Palmer & Todd Kirihara Shoten 2009		
参考文献			
備考	定員 25 人 〈旧〉101178 英語応用Ⅳ リビングイングリッシュ		
科目読替			
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力 1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力 1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力 1

1. Course Description (科目の教育目標)

The focus of this course is the improvement of the oral communicational abilities of the students. However, the development of the students' listening, writing and reading skills will also be addressed. Special emphasis will be placed on the vocabulary and structures required for everyday living situations.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will be expected to participate in a variety of activities in pairs and groups interacting in English. In-class tasks will include speaking, listening reading and writing tasks. Students must participate actively in class activities and fulfill homework requirements.

3. Course Method (教育・学習の方法)

Students will learn how to use simple sentence structures through listening activities and pair work conversational practice. Students will be encouraged to provide their own ideas to extend conversation beyond given topics.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students should maximize their exposure to English outside of class through activities such as reading and watching movies in English.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Students will be evaluated based on class participation, being active, attentive and using English only.

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Course Introduction & Self Introduction.
- 第2回 Communication
- 第3回 Groups
- 第4回 Trips
- 第5回 Technology
- 第6回 Money
- 第7回 Schedules
- 第8回 The News
- 第9回 Presentations
- 第10回 Culture
- 第11回 People
- 第12回 Festivals
- 第13回 Collections
- 第14回 Rules
- 第15回 Final Review.

6. Special Information (留意事項)

講義コード	10119202		
科目名	英語応用 b (B) 英語応用 b (B) : English for Travel Abroad		
担当者	Jacoba Akazawa		
単位数	配当学年	1234	
資格	[教]		
前提科目			
テキスト	『Get Ready to Go! Homestay Adventures』 Fuller & Cleary Macmillan Language House 2008		
参考文献			
備考	定員 25 人 〈旧〉101180 英語応用Ⅵ 旅行のための英語		
科目読替			
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力 1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力 1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力 1

1. Course Description (科目の教育目標)

This course is designed to help prepare students for traveling abroad to foreign countries and experiencing a homestay.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will get many opportunities to understand and practice essential language focusing on everyday homestay situations.

3. Course Method (教育・学習の方法)

Students will learn how to use simple sentence structures through listening activities and pair work conversational practice.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Weekly written homework must be completed before class.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Final grades will be based on class participation, weekly written homework and a speaking test.

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Course Introduction & Self Introduction.
- 第2回 I Have a Dream.
- 第3回 First Day in America.
- 第4回 Make Yourself at Home.
- 第5回 Help Yourself.
- 第6回 Everybody's Got a Job.
- 第7回 It's 50% Off.
- 第8回 Cooking is Easy.
- 第9回 Weekend Fun.
- 第10回 A Day to Celebrate.
- 第11回 How are Classes Going?
- 第12回 You'll Like this Place.
- 第13回 I'll Miss You.
- 第14回 Speaking Test.
- 第15回 Final Review.

6. Special Information (留意事項)

講義コード	10119301			
科目名	英語応用 c (A) 英語応用 c: Preparation for Study Abroad			
担当者	Jodie Campbell			
単位数		配当学年	1234	
資格	[教]			
前提科目				
テキスト	The textbook will be announced later.			
参考文献				
備考	定員 25 人 <旧>101180 英語応用Ⅶ 留学のための英語			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

This course will focus on preparing students for studying abroad. Students will be given various tasks to complete throughout the course. These tasks will help students develop their self-reliance. In addition, students will improve their overall English skills, especially those skills needed to be a successful student studying abroad.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will improve their overall English skills. They will also develop greater fluency and the ability to express their ideas and opinions effectively using English. Students will become more comfortable and confident using English. They will become more autonomous and self-reliant in their approach to learning. They will become more prepared for study abroad.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be taught entirely in English. Students will engage in pair and group discussions. Every student is expected to actively participate and share their ideas and opinions.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students must do the homework before class and come to class on time.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Class Participation 授業参加: 40%

Assignments/Tasks/Presentations/Quizzes/Etc.: 60%

5. Course Schedule (授業予定)

第1回 Introductions (This course schedule will be flexible and based on students' interests and abilities.)

第2回 Discussions

第3回 Note-taking

第4回 Presentations

第5回 Discussions

第6回 Note-taking

第7回 Presentations

第8回 Discussions

第9回 Note-taking

第10回 Presentations

第11回 Discussions

第12回 Note-taking

第13回 Presentations

第14回 Discussions

第15回 Concluding Activities

6. Special Information (留意事項)

講義コード	10119302			
科目名	英語応用 c (B) 英語応用 c (B) English for Study Abroad			
担当者	Jacoba Akazawa			
単位数		配当学年	1234	
資格	[教]			
前提科目				
テキスト	『Adventures Abroad. English for Successful Travel!』 Fuller & Cleary Macmillan Language House 2007			
参考文献				
備考	定員 25 人 <旧>101180 英語応用Ⅶ 留学のための英語			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

This course will focus on preparing students for studying abroad. Students will be given various tasks to complete throughout the course. These tasks will help students develop their awareness and self-reliance.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will get many opportunities to understand and practice essential language focusing on study abroad or just travel for fun. After completing the course students will be better equipped to navigate through everyday travel situations.

3. Course Method (教育・学習の方法)

Students will learn how to use simple sentence structures through listening activities and pair work conversational practice.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Weekly written homework must be completed before class.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Final grades will be based on class participation, weekly written homework and a speaking test.

5. Course Schedule (授業予定)

第1回 Course Introduction & Self Introduction.

第2回 Here's Your Boarding Pass

第3回 So, Where Are You From?

第4回 A Good Hotel at a Great Price.

第5回 Planning a Day Trip.

第6回 Next Stop, Chicago!

第7回 A Buffalo Burger?

第8回 Walking Around Oxford

第9回 Shopping In London

第10回 Oh, No! Where's my Passport?

第11回 Ouch! That Hurts!

第12回 Tell Me About Your Trip

第13回 Be a Street-Smart Traveler

第14回 Australian English

第15回 Final Review.

6. Special Information (留意事項)

講義コード	10119401			
科目名	英語応用 d (A) 英語応用 d (A): Hospitality English			
担当者	Jodie Campbell			
単位数		配当学年	1234	
資格	[教][木]			
前提科目				
テキスト	The textbook will be announced later.			
参考文献				
備考	定員 25 人 おもてなし英会話			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

This course will help prepare students to use English for work in the tourism, hospitality and travel industries. Classes will cover a variety of situations, including travel agencies and hotels. Students will learn tourism-related vocabulary and practice realistic communication tasks to build confidence and improve fluency.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will be able to handle various hospitality situations with confidence and fluency.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be taught entirely in English.

Students will participate in pairs and small groups to practice dialog, role-play activities, and discuss questions related to a variety of service situations.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to complete all homework assignments before class and come to class on time.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Class Participation 授業参加: 40%

Assignments/Tasks/Quizzes/etc.: 60%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introductions
- 第2回 Types of Holiday
- 第3回 A Career in Tourism
- 第4回 Where People Go
- 第5回 Travel Agents
- 第6回 Advising a Client
- 第7回 Tour Operators
- 第8回 Promoting a Destination
- 第9回 Responsible Tourism
- 第10回 Transport
- 第11回 Customer Relations
- 第12回 Handling a Complaint
- 第13回 Hotel Facilities
- 第14回 Selecting Locations
- 第15回 Concluding Activities

6. Special Information (留意事項)

講義コード	10119402			
科目名	英語応用 d (B) 英語応用 d (B): Hospitality English			
担当者	Jacoba Akazawa			
単位数		配当学年	1234	
資格	[教][木]			
前提科目				
テキスト	『First Class Service 1. English for the Tourism and Hospitality Industry』 Hall & Blappert Cengage Learning 2010			
参考文献				
備考	定員 25 人 おもてなし英会話			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

This course will help prepare students to use English for work in the tourism, hospitality and travel industries. Classes will cover a variety of situations including travel agencies, hotels, restaurants, or even just helping a stranger on the street. Students will practice realistic communication tasks to build confidence and improve fluency. Primary attention will be given to listening and speaking; however, some reading and writing will also be required.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will be able to handle various hospitality situations with confidence and fluency. In addition, students will improve their pronunciation skills through awareness-building, recognition, and production activities.

3. Course Method (教育・学習の方法)

Students will learn how to use simple sentence structures for using "English in daily life in Japan" through listening activities and pair work (or group work) conversational practice.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Weekly written homework must be completed before class.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Students will be evaluated based on class participation, being active, attentive and using English only.

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 May I have your name, please?
- 第2回 I get to travel a lot.
- 第3回 It's on the third floor.
- 第4回 We're open from 7:00 a.m. to 11:00 p.m.
- 第5回 We're fully booked on Monday.
- 第6回 I'll repeat your reservation.
- 第7回 Are you checking in?
- 第8回 I'll transfer your call.
- 第9回 We'll be stopping for lunch at 12:00.
- 第10回 What can I get for you?
- 第11回 I'll send someone to check it.
- 第12回 May I take a message?
- 第13回 I'll show you on the map.
- 第14回 How much would you like to change?
- 第15回 Final Review.

6. Special Information (留意事項)

講義コード	10119403			
科目名	英語応用 d (C) 英語応用 d (C): Hospitality English			
担当者	Jodie Campbell			
単位数		配当学年	1234	
資格	[教][木]			
前提科目				
テキスト	The textbook will be announced later.			
参考文献				
備考	定員 25 人 おもてなし英会話			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

This course will help prepare students to use English for work in the tourism, hospitality and travel industries. Classes will cover a variety of situations including travel agencies and hotels. Students will learn tourism-related vocabulary and practice realistic communication tasks to build confidence and improve fluency.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will be able to handle various hospitality situations with confidence and fluency.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be taught entirely in English. Students will participate in pairs and small groups to practice dialog, role-play activities, and discuss questions related to a variety of service situations.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to complete all homework assignments before class and come to class on time.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Class Participation: 40%

Assignments/Tasks/Quizzes/etc.: 60%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introductions
- 第2回 Types of Holiday
- 第3回 A Career in Tourism
- 第4回 Where People Go
- 第5回 Travel Agents
- 第6回 Advising a Client
- 第7回 Tour Operators
- 第8回 Promoting a Destination
- 第9回 Responsible Tourism
- 第10回 Transport
- 第11回 Customer Relations
- 第12回 Handling a Complaint
- 第13回 Hotel Facilities
- 第14回 Selecting Locations
- 第15回 Concluding Activities

6. Special Information (留意事項)

講義コード	10119404			
科目名	英語応用 d (D) 英語応用 d (D): Hospitality English			
担当者	Jacoba Akazawa			
単位数		配当学年	1234	
資格	[教][木]			
前提科目				
テキスト				
参考文献	『First Class Service 1. English for the Tourism and Hospitality Industry』 Hall & Blappert Cengage Learning 2010			
備考	定員 25 人 おもてなし英会話			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

This course will help prepare students to use English for work in the tourism, hospitality and travel industries. Classes will cover a variety of situations including travel agencies, hotels, restaurants, or even just helping a stranger on the street. Students will practice realistic communication tasks to build confidence and improve fluency. Primary attention will be given to listening and speaking; however, some reading and writing will also be required.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will be able to handle various hospitality situations with confidence and fluency. In addition, students will improve their pronunciation skills through awareness-building, recognition, and production activities.

3. Course Method (教育・学習の方法)

Students will learn how to use simple sentence structures for using "English in daily life in Japan" through listening activities and pair work (or group work) conversational practice.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Weekly written homework must be completed before class.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Students will be evaluated based on class participation, being active, attentive and using English only.

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 May I have your name, please?
- 第2回 I get to travel a lot.
- 第3回 It's on the third floor.
- 第4回 We're open from 7:00 a.m. to 11:00 p.m.
- 第5回 We're fully booked on Monday.
- 第6回 I'll repeat your reservation.
- 第7回 Are you checking in?
- 第8回 I'll transfer your call.
- 第9回 We'll be stopping for lunch at 12:00.
- 第10回 What can I get for you?
- 第11回 I'll send someone to check it.
- 第12回 May I take a message?
- 第13回 I'll show you on the map.
- 第14回 How much would you like to change?
- 第15回 Final Review.

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20101002			
科目名	Reading I B			
担当者	Jodie Campbell			
単位数	配当学年	1		
資格				
前提科目				
テキスト	The course textbook will be announced later.			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to begin developing the skills needed for success in academic contexts. Reading skills will be taught in thematically organized units to promote fluency and accuracy. Critical reading skills will be developed. Writing skills in the first semester will focus on penmanship and the proper use of topic sentences, supporting sentences, and punctuation at the paragraph level. Students will increase their receptive and productive vocabulary.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Active participation in all classroom-based activities is required. These include reading clozes, scanning and skimming activities, comprehension tasks, and identifying main ideas and their details. Students are expected to learn 500 new words in the first semester.

3. Course Method (教育・学習の方法)

In-class tasks will be completed individually, in pairs, and in small groups. Students will develop grammar and vocabulary knowledge through reading-based tasks.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students will be required to prepare for classes by completing homework assignments on time.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Student assessment will be based on classroom participation, quizzes, and the completion of reading-based assignments. Students must meet the teacher's attendance requirements to receive a passing grade.

5. Course Schedule (授業予定)

第1回 The schedule for instruction will be flexible. The instructor will set the pace according to the unique characteristics of the class. The following is a suggestion.

第2回 Scanning

第3回 Scanning

第4回 Skimming

第5回 Skimming

第6回 Finding details

第7回 Finding details

第8回 Critical reading

第9回 Critical reading

第10回 Reading with intonation

第11回 Reading with intonation

第12回 Understanding genre

第13回 Understanding genre

第14回 Reading for writing

第15回 Reading for writing

6. Special Information (留意事項)

The schedule for instruction will be flexible. The instructor will set the pace according to the unique characteristics of the class.

講義コード	20101102			
科目名	Reading II B			
担当者	Jodie Campbell			
単位数	配当学年	1		
資格				
前提科目				
テキスト	The course textbook will be announced later.			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to begin developing the skills needed for success in academic contexts. Reading skills will be taught in thematically organized units to promote fluency and accuracy. Critical reading skills will be developed. Writing skills in the first semester will focus on penmanship and the proper use of topic sentences, supporting sentences, and punctuation at the paragraph level. Students will increase their receptive and productive vocabulary.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Active participation in all classroom-based activities is required. These include reading clozes, scanning and skimming activities, comprehension tasks, and identifying main ideas and their details. Students are expected to learn 500 new words in the first semester.

3. Course Method (教育・学習の方法)

In-class tasks will be completed individually, in pairs, and in small groups. Students will develop grammar and vocabulary knowledge through reading-based tasks.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students will be required to prepare for classes by completing homework assignments on time.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Student assessment will be based on classroom participation, quizzes, and the completion of reading-based assignments. Students must meet the teacher's attendance requirements to receive a passing grade.

5. Course Schedule (授業予定)

第1回 The schedule for instruction will be flexible. The instructor will set the pace according to the unique characteristics of the class. The following is a suggestion.

第2回 Scanning

第3回 Scanning

第4回 Skimming

第5回 Skimming

第6回 Finding details

第7回 Finding details

第8回 Critical reading

第9回 Critical reading

第10回 Reading with intonation

第11回 Reading with intonation

第12回 Understanding genre

第13回 Understanding genre

第14回 Reading for writing

第15回 Reading for writing

6. Special Information (留意事項)

The schedule for instruction will be flexible. The instructor will set the pace according to the unique characteristics of the class.

講義コード	20102601			
科目名	Writing Lab I			
担当者	小林 順			
単位数	配当学年	1		
資格				
前提科目				
テキスト	No text needed			
参考文献				
備考	全7.5コマ			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	0	共生・協働する力	0
	コミュニケーションする力	0	創造・発信する力	0
	思考・解決する力	0	主体的に行動する力	0

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is to help the student improve her writing skills by correct use of grammar and punctuation.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

The writing lab classes will meet in sections: Groups A and B one week; Groups C and D the next week. Classes will alternative by the week.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be conducted entirely in English. Each week the students will turn in a worksheet on a specific grammar point and a writing assignment on Wednesdays by 2:45 p.m. in the correct folder outside the teacher's office. At the same time they wi

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

All students will attend class on April 10th. The schedule of classes will be given out at that time.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

The final grade will be the total of all work that should have been turned in, divided by the number of assignments that should have been turned in.

5. Course Schedule (授業予定)

第1回 The schedule of class toics will be determined after the first class meeting. At the first class meeting a test will be given to all students to determine what areas each section needs to concentrate on in order to clarify their writing skills.

Areas t

- 第2回
- 第3回
- 第4回
- 第5回
- 第6回
- 第7回
- 第8回
- 第9回
- 第10回
- 第11回
- 第12回
- 第13回
- 第14回
- 第15回

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20102701			
科目名	Writing Lab II			
担当者	小林 順			
単位数	配当学年	1		
資格				
前提科目				
テキスト	No text needed			
参考文献				
備考	全7.5コマ			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	0	共生・協働する力	0
	コミュニケーションする力	0	創造・発信する力	0
	思考・解決する力	0	主体的に行動する力	0

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is to continue the work begun in Writing Lab I helping the student improve her writing skills by correct use of grammar and punctuation.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

The writing lab classes will meet in sections: Groups A and B one week; Groups C and D the next week. Classes will alternative by the week.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be conducted entirely in English. Each week the students will turn in a worksheet on a specific grammar point and a writing assignment on Wednesdays by 2:45 p.m. in the correct folder outside the teacher's office. At the same time they wi

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

All students will attend class on October 2nd. The schedule of classes will be given out at that time.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

The final grade will be the total of all work that should have been turned in, divided by the number of assignments that should have been turned in.

5. Course Schedule (授業予定)

第1回 The schedule of class toics will be determined after the first class meeting. At the first class meeting a test will be given to all students to determine what areas each section needs to concentrate on in order to clarify their writing skills.

Areas t

- 第2回
- 第3回
- 第4回
- 第5回
- 第6回
- 第7回
- 第8回
- 第9回
- 第10回
- 第11回
- 第12回
- 第13回
- 第14回
- 第15回

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20102801			
科目名	Writing Lab III			
担当者	Jodie Campbell			
単位数	配当学年	2		
資格				
前提科目				
テキスト	There is no textbook for this course.			
参考文献				
備考	全7.5コマ			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is to help students develop their writing fluency and accuracy through independent and interactive activities.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will develop writing skills through online activities such as forum discussions, blog posts, and other writing assignments.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This independent study course will be conducted mainly through online assignments. The instructor will also be available for individual or group tutorials to help students with their writing assignments in other courses.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are required to complete weekly online writing activities and any other writing assignments given by the instructor.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Student assessment will be based on the completion of the online writing activities and other writing assignments.

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introduction
- 第2回 Online writing assignemnts
- 第3回 Forums
- 第4回 Chats
- 第5回 Glossaries
- 第6回 Wikis
- 第7回 Workshops
- 第8回
- 第9回
- 第10回
- 第11回
- 第12回
- 第13回
- 第14回
- 第15回

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20102901			
科目名	Writing Lab IV			
担当者	Jacoba Akazawa			
単位数	配当学年	2		
資格				
前提科目				
テキスト	There is no textbook for this course.			
参考文献				
備考	全7.5コマ			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is to help students develop their writing fluency and accuracy through independent and interactive activities.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will develop writing skills through online activities such as forum discussions, blog posts, and other writing assignments.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This independent study course will be conducted mainly through online assignments.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are required to complete weekly online writing activities and any other writing assignments given by the instructor.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Student assessment will be based on the completion of the online writing activities and other writing assignments.

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introduction to Writing Lab
- 第2回 Online Writing Assignment
- 第3回 Online Writing Assignment Final
- 第4回 Forums
- 第5回 Forums Writing Assignment Final
- 第6回 Chats
- 第7回 Chats Writing Assignment Final
- 第8回 Glossaries
- 第9回 Glossaries Writing Assignment Final
- 第10回 Wikis
- 第11回 Wikis Writing Assignment Final
- 第12回 Workshops
- 第13回 Workshops Writing Assignment Final
- 第14回 Sharing of Work
- 第15回 Final review and Evaluation

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20103103			
科目名	Listening I C			
担当者	Jacoba Akazawa			
単位数	配当学年	1		
資格				
前提科目				
テキスト	『Communication Spotlight (High Beginner), 2nd Edition』 Alastair Graham-Marr ABAX Publishing, 2012.			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to begin developing the skills needed to comprehend spoken English.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Active participation in all classroom activities is required. These activities include pre-listening, listening, and post-listening tasks.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be conducted entirely in English. In-class activities will be completed individually, in pairs, and in small groups.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to complete their homework on time. Homework assignments include vocabulary study, extensive listening, and preparation for in-class activities.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Student assessment will be based on a the following:

Class Participation: 40%

Assignments: 30%

Quizzes and Tests: 30%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 "What's your major?"
- 第2回 "I like action movies" (Part 1)
- 第3回 "I like action movies" (Part 2) and test
- 第4回 "How much is that?" (Part 1)
- 第5回 "How much is that?" (Part 2) and test
- 第6回 "Is that your cousin?" (Part 1)
- 第7回 "Is that your cousin?" (Part 2) and test
- 第8回 "How was your weekend?" (Part 1)
- 第9回 How was your weekend?" (Part 2) and test
- 第10回 "What do you do?" (Part 1)
- 第11回 "What do you do?" (Part 2) and test
- 第12回 "I get to work at eight!" (Part 1)
- 第13回 "I get to work at eight!" (Part 2) and test
- 第14回 "It's in front of the lamp" (Part 1)
- 第15回 "It's in front of the lamp" (Part 2) and test

6. Special Information (留意事項)

The schedule for instruction will be flexible. The instructor will set the pace according to the needs and abilities of the class.

講義コード	20103203			
科目名	Listening II C			
担当者	Jacoba Akazawa			
単位数	配当学年	1		
資格				
前提科目				
テキスト	『Communication Spotlight (High Beginner), 2nd Edition.』 Alastair Graham-Marr, ABAX Publishing 2012			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to continue developing the skills needed to comprehend spoken English.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Active participation in all classroom activities is required. These activities include pre-listening, listening, and post-listening tasks.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be conducted entirely in English. In-class activities will be completed individually, in pairs, and in small groups.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to complete their homework on time. Homework assignments include vocabulary study, extensive listening, and preparation for in-class activities.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Student assessment will be based on a the following:

Class Participation: 40%

Assignments: 30%

Quizzes and Tests: 30%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 "I liked science in school" (Part 1)
- 第2回 "I liked science in school" (Part 2) and test
- 第3回 It's easy to make " (Part 1)
- 第4回 It's easy to make" (Part 2) and test
- 第5回 "What are you doing?" (Part 1)
- 第6回 What are you doing?" (Part 2) and test
- 第7回 What are you going to do?" (Part 1)
- 第8回 What are you going to do?" (Part 2) and test
- 第9回 "It's red in the middle" (Part 1)
- 第10回 "It's red in the middle " (Part 2) and test
- 第11回 How long is it?" (Part 1)
- 第12回 "How long is it?" (Part 2) and test
- 第13回 Turn right at the lights" (Part 1)
- 第14回 Turn right at the lights " (Part 2) and test
- 第15回 Final Review

6. Special Information (留意事項)

The schedule for instruction will be flexible. The instructor will set the pace according to the needs and abilities of the class.

講義コード	20103301			
科目名	Advanced Listening I A			
担当者	Jodie Campbell			
単位数		配当学年	2	
資格	[英]			
前提科目				
テキスト	The textbook will be announced later.			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to develop advanced skills needed to comprehend spoken English.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Active participation in all classroom activities is required. These activities include pre-listening, listening, and post-listening tasks.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be conducted entirely in English. In-class activities will be completed individually, in pairs, and in small groups.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to complete their homework on time. Homework assignments include vocabulary study, extensive listening, and preparation for in-class activities.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Student assessment will be based on the following:

Class Participation: 40%

Assignments: 30%

Quizzes and Tests: 30%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introduction
- 第2回 Listening for main ideas
- 第3回 Listening for rhetorical questions
- 第4回 Listening for bias
- 第5回 Listening for summaries
- 第6回 Listening for reasons and explanations
- 第7回 Listening to understand a sequence of events
- 第8回 Listening for similarities and differences
- 第9回 Listening for supporting statements
- 第10回 Listening to categorize information
- 第11回 Listening for cause and effect relationships
- 第12回 Listening to understand vocabulary from context
- 第13回 Listening for note taking
- 第14回 Listening for organization
- 第15回 Listening for problems and solutions

6. Special Information (留意事項)

The schedule for instruction will be flexible. The instructor will set the pace according to the needs and abilities of the class.

講義コード	20103302			
科目名	Advanced Listening I B			
担当者	Jacoba Akazawa			
単位数		配当学年	2	
資格	[英]			
前提科目				
テキスト	『 Communication Spotlight 2nd edition : Pre-Intermediate. Speaking Strategies & Listening Skills 』 Alastair Graham- Marr Abax ELT Publishing Abax ELT Publishing			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to continue developing the skills needed to comprehend spoken English.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Active participation in all classroom activities is required. These activities include pre-listening, listening, and post-listening tasks.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be conducted entirely in English. In-class activities will be completed individually, in pairs, and in small groups.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to complete their homework on time. Homework assignments include vocabulary study, extensive listening, and preparation for in-class activities.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Student assessment will be based on the following:

Class Participation: 40%

Assignments: 30%

Quizzes and Tests: 30%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 "Can I get your name?"
- 第2回 "How do you spell that" (Part 1)
- 第3回 "How do you spell that" (Part 2) and test
- 第4回 "I usually get up at six" (Part 1)
- 第5回 "I usually get up at six" (Part 2) and test
- 第6回 "What do you call it?" (Part 1)
- 第7回 "What do you call it?" (Part 2) and test
- 第8回 "That's my cousin" (Part 1)
- 第9回 "That's my cousin" (Part 2) and test
- 第10回 "It's next to the window" (Part 1)
- 第11回 "It's next to the window" (Part 2) and test
- 第12回 "How much was it" (Part 1)
- 第13回 "How much was it" (Part 2) and test
- 第14回 "Are you gonna go to France?" (Part 1)
- 第15回 "Are you gonna go to France?" (Part 2) and final test

6. Special Information (留意事項)

The schedule for instruction will be flexible. The instructor will set the pace according to the needs and abilities of the class.

講義コード	20103304			
科目名	Advanced Listening I D			
担当者	York Weatherford			
単位数		配当学年	2	
資格	[英]			
前提科目				
テキスト	『Breakthrough Plus 1』 Miles Craven Macmillan 2013			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to develop advanced skills needed to comprehend spoken English.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Active participation in all classroom activities is required. These activities include pre-listening, listening, and post-listening tasks.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be conducted entirely in English. In-class activities will be completed individually, in pairs, and in small groups.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to complete their homework on time. Homework assignments include vocabulary study, extensive listening, and preparation for in-class activities.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Student assessment will be based on a the following:

Class Participation: 40%

Assignments: 30%

Quizzes and Tests: 30%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introduction to the Course
- 第2回 Listening for Specific Information
- 第3回 Sentence Stress
- 第4回 Listening for Details
- 第5回 Can vs Can't
- 第6回 Note Taking
- 第7回 Review 1
- 第8回 Test 1
- 第9回 Word Stress
- 第10回 Listening for Key Words
- 第11回 Listening for Directions
- 第12回 Plural Endings
- 第13回 Listening for Locations
- 第14回 Review 2
- 第15回 Test 2

6. Special Information (留意事項)

The schedule for instruction will be flexible. The instructor will set the pace according to the needs and abilities of the class.

講義コード	20103402			
科目名	Advanced Listening II B			
担当者	Jacoba Akazawa			
単位数		配当学年	2	
資格				
前提科目				
テキスト	『 Communication Spotlight 2nd edition : Pre-Intermediate. Speaking Strategies & Listening Skills 』 Alastair Graham- Marr Abax ELT Publishing 2014			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to continue developing the skills needed to comprehend spoken English.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Active participation in all classroom activities is required. These activities include pre-listening, listening, and post-listening tasks.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be conducted entirely in English. In-class activities will be completed individually, in pairs, and in small groups.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to complete their homework on time. Homework assignments include vocabulary study, extensive listening, and preparation for in-class activities.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Student assessment will be based on a the following:

Class Participation: 40%

Assignments: 30%

Quizzes and Tests: 30%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 "How was the concert" (Part 1)
- 第2回 "How was the concert" (Part 2) and test
- 第3回 "I'm looking for the museum" (Part 1)
- 第4回 "I'm looking for the museum" (Part 2) and test
- 第5回 "It's east of Seattle" (Part 1)
- 第6回 "It's east of Seattle" (Part 2) and test
- 第7回 "So how was your trip?" (Part 1)
- 第8回 "So how was your trip?" (Part 2) and test
- 第9回 "What's the population?" (Part 1)
- 第10回 "What's the population?" (Part 2) and test
- 第11回 "What does your brother do?" (Part 1)
- 第12回 "What does your brother do?" (Part 2) and test
- 第13回 "When I was in school." (Part 1)
- 第14回 "When I was in school." (Part 2) and test
- 第15回 Final Review

6. Special Information (留意事項)

The schedule for instruction will be flexible. The instructor will set the pace according to the needs and abilities of the class.

講義コード	20103404			
科目名	Advanced Listening II D			
担当者	York Weatherford			
単位数	配当学年	2		
資格				
前提科目				
テキスト	『Breakthrough Plus 1』 Miles Craven Macmillan 2013			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to continue developing advanced skills needed to comprehend spoken English.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Active participation in all classroom activities is required. These activities include pre-listening, listening, and post-listening tasks.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be conducted entirely in English. In-class activities will be completed individually, in pairs, and in small groups.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to complete their homework on time. Homework assignments include vocabulary study, extensive listening, and preparation for in-class activities.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Student assessment will be based on the following:

Class Participation: 40%

Assignments: 30%

Quizzes and Tests: 30%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introduction to the Course
- 第2回 Intonation in Questions
- 第3回 Listening for Details
- 第4回 Word Stress
- 第5回 Listening to Descriptions
- 第6回 Listening to Phone Messages
- 第7回 Review 1
- 第8回 Test 1
- 第9回 Past Tense Endings
- 第10回 Ordering Events
- 第11回 Linking
- 第12回 Listening for Specific Information
- 第13回 Listening for Intention
- 第14回 Review 2
- 第15回 Test 2

6. Special Information (留意事項)

The schedule for instruction will be flexible. The instructor will set the pace according to the needs and abilities of the class.

講義コード	20104103			
科目名	Speaking I C			
担当者	Jacoba Akazawa			
単位数	配当学年	1		
資格				
前提科目				
テキスト	『Communication Spotlight (High Beginner), 2nd Edition』 Alastair Graham-Marr, ABAX Publishing 2012			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to begin developing the skills needed to communicate effectively in English. Students will also gain confidence in speaking with people from a variety of backgrounds.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Active participation in all classroom activities is required. These activities include conversations, discussions, presentations, debates, and communication games.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be conducted entirely in English. In-class activities will be completed individually, in pairs, and in small groups.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to complete their homework on time. Homework assignments include vocabulary study and preparation for in-class activities.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Tests 30%

Final speaking exam 10%

Presentations 20%

In-class participation, homework, and written work 40%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Answer Plus
- 第2回 Rejoinders
- 第3回 Follow-up Questions
- 第4回 Confirmation Questions
- 第5回 Clarification Questions
- 第6回 Maintaining or Ending a Conversation
- 第7回 Expressing Probability
- 第8回 Interrupting
- 第9回 Echoing
- 第10回 Making Requests, Responses, and Excuses
- 第11回 Getting a Response
- 第12回 Asking for Details
- 第13回 Making Comparisons
- 第14回 Finding the Right Word
- 第15回 Explaining Word Meanings

6. Special Information (留意事項)

This will be a very interactive course.

Bring a dictionary to every class.

Attendance is necessary.

You need to participate actively in each class. Take every opportunity to speak in English.

講義コード	20104203		
科目名	Speaking II C		
担当者	Jacoba Akazawa		
単位数	配当学年	1	
資格			
前提科目			
テキスト	『Communication Spotlight (High Beginner), 2nd Edition,』 Alastair Graham-Marr ABAX Publishing 2012		
参考文献			
備考	必修 クラス指定		
科目読替			
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力 1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力 1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力 1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to continue developing the skills needed to communicate effectively in English. Students will also gain further confidence in speaking with people from a variety of backgrounds.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Active participation in all classroom activities is required. These activities include conversations, discussions, presentations, debates, and communication games.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be conducted entirely in English. In-class activities will be completed individually, in pairs, and in small groups.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to complete their homework on time. Homework assignments include vocabulary study and preparation for in-class activities.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Student assessment will be based on a the following:

Tests 30%

Final speaking exam 10%

Presentations 20%

In-class participation, homework, and written work 40%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Starting a Conversation
- 第2回 Making and Accepting/Declining Invitations
- 第3回 Changing the Topic
- 第4回 Giving Compliments
- 第5回 Asking for and Giving Permission
- 第6回 Asking for and Giving Advice
- 第7回 Making and Accepting/Declining an Offer
- 第8回 Getting Time to Think
- 第9回 Asking for Favors
- 第10回 Asking for and Expressing Opinions
- 第11回 Summarizing
- 第12回 Making Inferences
- 第13回 Giving Presentations
- 第14回 Asking and Responding to Questions about a Presentation
- 第15回 Student Presentations

6. Special Information (留意事項)

This will be a very interactive course.

Bring a dictionary to every class.

Attendance is necessary.

You need to participate actively in each class. Take every opportunity to speak in English.

講義コード	20104301		
科目名	Advanced Speaking I A		
担当者	Jodie Campbell		
単位数	配当学年	2	
資格	[英]		
前提科目			
テキスト	The textbook will be announced later.		
参考文献			
備考	必修 クラス指定		
科目読替			
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力 1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力 1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力 1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to develop advanced skills needed to communicate effectively in English. Students will also gain confidence in speaking with people from a variety of backgrounds.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Active participation in all classroom activities is required. These activities include conversations, discussions, presentations, debates, and communication games.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be conducted entirely in English. In-class activities will be completed individually, in pairs, and in small groups.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to complete their homework on time. Homework assignments include vocabulary study and preparation for in-class activities.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Student assessment will be based on a the following:

Class Participation: 40%

Assignments: 30%

Quizzes and Tests: 30%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introduction
- 第2回 Expressing interest
- 第3回 Giving examples
- 第4回 Discussing pros and cons
- 第5回 Giving reasons
- 第6回 Discussing results
- 第7回 Changing the topic
- 第8回 Interrupting politely
- 第9回 Asking for clarification
- 第10回 Contributing additional information to a discussion
- 第11回 Making repairs
- 第12回 Fielding questions during a presentation
- 第13回 Describing a unknown words
- 第14回 Student presentations
- 第15回 Stuent presentations

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20104302		
科目名	Advanced Speaking I B		
担当者	Jacoba Akazawa		
単位数		配当学年	2
資格	[英]		
前提科目			
テキスト	『Communication Spotlight 2nd edition : Pre-Intermediate. Speaking Strategies & Listening Skills』 Alastair Graham- Marr Abax ELT Publishing 2014		
参考文献			
備考	必修 クラス指定		
科目読替			
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力 1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力 1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力 1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to begin developing the skills needed to communicate effectively in English. Students will also gain confidence in speaking with people from a variety of backgrounds.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Active participation in all classroom activities is required. These activities include conversations, discussions, presentations, debates, and communication games.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be conducted entirely in English. In-class activities will be completed individually, in pairs, and in small groups.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to complete their homework on time. Homework assignments include vocabulary study and preparation for in-class activities.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Tests 30%

Final speaking exam 10%

Presentations 20%

In-class participation, homework, and written work 40%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Rejoinders
- 第2回 Follow-up Questions
- 第3回 Confirmation Questions
- 第4回 Clarification Questions
- 第5回 Maintaining or Ending a Conversation
- 第6回 Expressing Probability
- 第7回 Interrupting
- 第8回 Echoing
- 第9回 Making Requests, Responses, and Excuses
- 第10回 Getting a Response
- 第11回 Asking for Details
- 第12回 Making Comparisons
- 第13回 Finding the Right Word
- 第14回 Explaining Word Meanings
- 第15回 Final Speaking Test

6. Special Information (留意事項)

Students need to participate actively in each class.

講義コード	20104304		
科目名	Advanced Speaking I D		
担当者	York Weatherford		
単位数		配当学年	2
資格	[英]		
前提科目			
テキスト	『Breakthrough Plus 1』 Miles Craven Macmillan 2013		
参考文献			
備考	必修 クラス指定		
科目読替			
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力 1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力 1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力 1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to develop advanced skills needed to communicate effectively in English. Students will also gain confidence in speaking with people from a variety of backgrounds.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Active participation in all classroom activities is required. These activities include conversations, discussions, presentations, debates, and communication games.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be conducted entirely in English. In-class activities will be completed individually, in pairs, and in small groups.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to complete their homework on time. Homework assignments include vocabulary study and preparation for in-class activities.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Student assessment will be based on a the following:

Class Participation: 40%

Assignments: 30%

Quizzes and Tests: 30%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introduction to the Course
- 第2回 Exchanging Personal Information
- 第3回 Wh- Questions
- 第4回 Talking about Daily Life
- 第5回 Free-Time Activities
- 第6回 Talking About Favorite Activities
- 第7回 Review 1
- 第8回 Test 1
- 第9回 Talking about Your Hometown
- 第10回 Asking for and Giving Directions
- 第11回 Describing Your Journey to School
- 第12回 Asking about Prices
- 第13回 Talking about Shopping
- 第14回 Review 2
- 第15回 Test 2

6. Special Information (留意事項)

The schedule for instruction will be flexible. The instructor will set the pace according to the needs and abilities of the class.

講義コード	20104402		
科目名	Advanced Speaking II B		
担当者	Jacoba Akazawa		
単位数	配当学年	2	
資格			
前提科目			
テキスト	『Communication Spotlight 2nd edition : Pre-Intermediate. Speaking Strategies & Listening Skills』 Alastair Graham- Marr Abax ELT Publishing 2014		
参考文献			
備考	必修 クラス指定		
科目読替			
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力 1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力 1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力 1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to continue developing the skills needed to communicate effectively in English. Students will also gain further confidence in speaking with people from a variety of backgrounds.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Active participation in all classroom activities is required. These activities include conversations, discussions, presentations, debates, and communication games.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be conducted entirely in English. In-class activities will be completed individually, in pairs, and in small groups.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to complete their homework on time. Homework assignments include vocabulary study and preparation for in-class activities.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Tests 30%

Final speaking exam 10%

Presentations 20%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Starting a Conversation
- 第2回 Making and Accepting/Declining Invitations
- 第3回 Changing the Topic
- 第4回 Giving Compliments
- 第5回 Asking for and Giving Permission
- 第6回 Asking for and Giving Advice
- 第7回 Making and Accepting/Declining an Offer
- 第8回 Getting Time to Think
- 第9回 Asking for Favors
- 第10回 Asking for and Expressing Opinions
- 第11回 Summarizing
- 第12回 Making Inferences
- 第13回 Giving Presentations
- 第14回 Asking and Responding to Questions about a Presentation
- 第15回 Student Presentations

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20104404		
科目名	Advanced Speaking II D		
担当者	York Weatherford		
単位数	配当学年	2	
資格			
前提科目			
テキスト	『Breakthrough Plus 1』 Miles Craven Macmillan 2013		
参考文献			
備考	必修 クラス指定		
科目読替			
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力 1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力 1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力 1

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to continue developing advanced skills needed to communicate effectively in English. Students will also gain confidence in speaking with people from a variety of backgrounds.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Active participation in all classroom activities is required. These activities include conversations, discussions, presentations, debates, and communication games.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be conducted entirely in English. In-class activities will be completed individually, in pairs, and in small groups.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to complete their homework on time. Homework assignments include vocabulary study and preparation for in-class activities.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Student assessment will be based on a the following:

Class Participation: 40%

Assignments: 30%

Quizzes and Tests: 30%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introduction to the Course
- 第2回 Everyday Tasks
- 第3回 Talking about Your Life
- 第4回 Adjectives of Appearance and Character
- 第5回 Describing People
- 第6回 Talking about Your Plans
- 第7回 Review 1
- 第8回 Test 1
- 第9回 Talking about a Vacation
- 第10回 Asking Questions about the Past
- 第11回 Talking about Memories
- 第12回 Describing Famous People
- 第13回 Talking about Hopes and Dreams for the Future
- 第14回 Review 2
- 第15回 Test 2

6. Special Information (留意事項)

The schedule for instruction will be flexible. The instructor will set the pace according to the needs and abilities of the class.

講義コード	20203601			
科目名	TOEIC I A TOEICの高得点を獲得する			
担当者	森 美恵子			
単位数	1	配当学年	1	
資格				
前提科目				
テキスト	『QUICK START FOR THE TOEIC TEST LEVEL 2』 Kazushige Cho, Masnori Nakamura, Yukari Nakamura MACMILLAN LANGUAGEHOUSE 2013 『TOEIC テスト新公式問題集 Vol. 5』 E T S 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC 運営 委員会 2013 QUICK START FOR THE TOEIC TEST LEVEL 2 (400点 台の学生のためのテキストです。) TOEIC テスト新公式問題集 Vol. 5 (公式問題集の 最新版で IP 学内テスト、学外の公式テスト対策には完 べきなテキストです。) 上記2冊を使用する。			
参考文献	授業中に適宜指示する			
備考	定員40人			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

TOEIC(R)テストは、世界約60ヶ国で毎年450万人以上が受験している、英語コミュニケーション能力を評価するための世界共通テストです。日本の企業でも、新入社員の英語能力測定、英語研修の効果測定、あるいは海外出張・昇進・昇格の要件として利用されており、また、英語を使用する職種では社員採用の際の評価の一部として利用される場合もあります。本科目ではTOEIC(R)テストに必要な基礎的あるいは応用的な英語力の習得を目指し、その結果としてTOEICで高得点を獲得することを目標とします。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

- TOEIC(R)テストの形式、指示、問題の傾向になれ、受験時の適切な時間管理と効率的な情報処理能力を養う
- TOEIC(R)テストでよく使用される語彙を身につける
- TOEIC(R)テストのためだけの英語ではなく、一般的な英語コミュニケーションの基礎力を身につける
- 400点～500点にスコアをのぼす

3. Course Method (教育・学習の方法)

- TOEICの出題形式や意図を理解する。
- 解答ストラテジー (=解法) のポイントをおさえる。
- ストラテジー定着のために同じような問題を繰り返し解く。
- 進捗状況を確認する。 TOEIC テストに準拠した問題集等を使用し、難易度の低い問題からスタートし、段階的にレベルを上げていきます。練習問題を解きながら重要ポイントを繰り返し学び、自然にスキルを身につけます。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

教室で指示した教材を予習する

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

語彙テスト 20% 中間、期末試験 60% 提出物 20%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 教科書のChapter 1～Chapter 7には下記の内容のTOEICテストと同じパターンの練習問題が含まれている。
リスニング・Photographs 写真描写問題・Question-Response 応答問題・Short Conversations 会話問題・Short Talks 説明文問題リーディング・Short Talks 説明文問題・Incomplete Sentences 短文穴埋め問題・Text Completion 長文穴埋め問題・Reading Comprehe
- 第2回 Unit 1 Event. Listening 問題
第3回 Unit 2 Event. Rading 問題、文法
第4回 Unit 3 .Listening 問題
第5回 Unit 4 .Eating Out. Reading 問題、
第6回 Unit 5 .Shopping. Reading 問題
第7回 Unit 6 .Shopping. Reading 問題、
第8回 Reading Tips 「リーディング、点数アップへの秘訣」
第9回 Unit 7 .Housing. Reading 問題、
第10回 Unit 8 .Employment. Listening 問題
第11回 Unit 9 .Employment. Reading 問題、
第12回 Unit 10 .Personnel. Listening 問題

- 第13回 Unit 11 .Personnel. Reading 問題、
第14回 Unit 12 .Office. Listening 問題、Reading 問題、
第15回 まとめ復習テスト

6. Special Information (留意事項)

・初めてTOEICを受験する学生から400～500点をを目指す学生に適切なレベルのクラスです。・授業で勉強した聴解および読解能力は繰り返し復習することで定着し、TOEICのスコアをあげることができます。

Note : TOEICはTest of English for International Communicationの略称です。

講義コード	20203602			
科目名	TOEIC I B TOEICの高得点を獲得する			
担当者	Jodie Campbell			
単位数	1	配当学年	1	
資格				
前提科目				
テキスト	The textbook will be announced later.			
参考文献	授業中に適宜指示する			
備考	定員40人			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

TOEIC(R)テストは、世界約60ヶ国で毎年450万人以上が受験している、英語コミュニケーション能力を評価するための世界共通テストです。日本の企業でも、新入社員の英語能力測定、英語研修の効果測定、あるいは海外出張・昇進・昇格の要件として利用されており、また、英語を使用する職種では社員採用の際の評価の一部として利用される場合もあります。本科目ではTOEIC(R)テストに必要な基礎的あるいは応用的な英語力の習得を目指し、その結果としてTOEICで高得点を獲得することを目標とします。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

- TOEIC(R)テストの形式、指示、問題の傾向になれ、受験時の適切な時間管理と効率的な情報処理能力を養う
- TOEIC(R)テストでよく使用される語彙を身につける
- TOEIC(R)テストのためだけの英語ではなく、一般的な英語コミュニケーションの基礎力を身につける
- 400点～500点にスコアをのぼす

3. Course Method (教育・学習の方法)

- TOEICの出題形式や意図を理解する。
- 解答ストラテジー (=解法) のポイントをおさえる。
- ストラテジー定着のために同じような問題を繰り返し解く。
- 進捗状況を確認する。 TOEIC テストに準拠した問題集等を使用し、難易度の低い問題からスタートし、段階的にレベルを上げていきます。練習問題を解きながら重要ポイントを繰り返し学び、自然にスキルを身につけます。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

教室で指示した教材を予習する

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

語彙テスト 20% 中間、期末試験 60% 提出物 20%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 教科書のChapter 1～Chapter 7には下記の内容のTOEICテストと同じパターンの練習問題が含まれている。
リスニング・Photographs 写真描写問題・Question-Response 応答問題・Short Conversations 会話問題・Short Talks 説明文問題リーディング・Short Talks 説明文問題・Incomplete Sentences 短文穴埋め問題・Text Completion 長文穴埋め問題・Reading Comprehension 読解問題
オリエンテーション プレテスト
- 第2回 Unit 1 Event. Listening 問題
第3回 Unit 2 Event. Rading 問題、文法
第4回 Unit 3 .Listening 問題
第5回 Unit 4 .Eating Out. Reading 問題、
第6回 Unit 5 .Shopping. Reading 問題
第7回 Unit 6 .Shopping. Reading 問題、
第8回 Reading Tips 「リーディング、点数アップへの秘訣」
第9回 Unit 7 .Housing. Reading 問題、
第10回 Unit 8 .Employment. Listening 問題
第11回 Unit 9 .Employment. Reading 問題、
第12回 Unit 10 .Personnel. Listening 問題

- 第13回 Unit 1 1 . Personnel. Reading 問題、
 第14回 Unit 1 2 . Office. Listening 問題、Reading 問題、
 第15回 まとめ復習テスト

6. Special Information (留意事項)

・初めて TOEIC を受験する学生から 400~500 点をを目指す学生に適切なレベルのクラスです。・授業で勉強した聴解および読解能力は繰り返し復習することで定着し、TOEIC のスコアをあげることができます。

Note : TOEIC は Test of English for International Communication の略称です。

講義コード	20203701			
科目名	TOEIC II A TOEIC TEST で高得点を習得する			
担当者	森 美恵子			
単位数	1	配当学年	1	
資格				
前提科目				
テキスト	『ESSENTIAL WORDS FOR THE TOEIC 4TH EDITION』 Dr. Lin Lougheed BARRON'S 2011 『新 TOEIC テスト英文法出るとこだけ』 小石裕子アルク 2010			
参考文献	教室で適宜指示する			
備考	定員 40 人			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

TOEIC テストは、世界約 60 ヶ国で毎年 450 万人以上が受験している、英語コミュニケーション能力を評価するための世界共通テストです。日本の企業でも、新入社員の英語能力測定、英語研修の効果測定、あるいは海外出張・昇進・昇格の要件として利用されており、また、英語を使用する職種では社員採用の際の評価の一部として利用される場合もあります。本科目では TOEIC テストに必要な基礎的あるいは応用的な英語力の習得を目指し、その結果として TOEIC で高得点を獲得することを目標とします。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

- TOEIC テストの形式、指示、問題の傾向になれ、受験時の適切な時間管理と効率的な情報処理能力を養う
- TOEIC テストでよく使用される語彙を身につける
- TOEIC テストのためだけの英語ではなく、一般的な英語コミュニケーションの基礎力を身につける
- 400 点~500 点にスコアをのぼす

3. Course Method (教育・学習の方法)

- TOEIC の出題形式や意図を理解する。
- 解答ストラテジー (= 解法) のポイントをおさえる。
- ストラテジー定着のために同じような問題を繰り返し解く。
- 進捗状況を確認する。 TOEIC テストに準拠した問題集等を使用し、難易度の低い問題からスタートし、段階的にレベルを上げていきます。練習問題を解きながら重要ポイントを繰り返し学び、自然にスキルを身につけます。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

後期が始まる前、夏休み中に新公式問題集 Vol. 4 か 5 を自主学習のこと。毎回クラス初めに TOEIC 頻出用語 Quiz を実施、そのために前回の内容を十分に復習すること。

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

語彙テスト 20% 中間、期末試験 60% 提出物 20%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第 1 回 教科書の各 Lesson には下記の内容の TOEIC テストと同じパターンの練習問題が含まれている。
 リスニング・Photographs 写真描写問題・Question-Response 応答問題・Short Conversations 会話問題・Short Talks 説明文問題
 リーディング・Short Talks 説明文問題・Incomplete Sentences 短文穴埋め問題・Text Completion 長文穴埋め問題
 Reading Comprehension 読解問題

- 第 2 回 Lesson 25 Financial Statements
 第 3 回 Lesson 26 Banking
 第 4 回 Lesson 27 Accounting
 第 5 回 Lesson 28 Investments
 第 6 回 Lesson 29 Taxes
 第 7 回 Lesson 30 Financial Statements

- 第 8 回 Lesson 31 Restaurants and Events
 第 9 回 Lesson 32 Eating Out
 第 10 回 Lesson 33 Ordering Lunch
 第 11 回 Lesson 34 Cooking as a career
 第 12 回 Lesson 35 Events
 第 13 回 Lesson 36 General Travel
 第 14 回 Lesson 37 Airlines
 第 15 回 Lesson 38 Trains

6. Special Information (留意事項)

・初めて TOEIC を受験する学生から 400~500 点をを目指す学生に適切なレベルのクラスです。・授業で勉強した聴解および読解能力は繰り返し復習することで定着し、TOEIC のスコアをあげることができます。

Note : TOEIC は Test of English for International Communication の略称です。

講義コード	20203702			
科目名	TOEIC II B TOEIC TEST で高得点を習得する			
担当者	Jodie Campbell			
単位数	1	配当学年	1	
資格				
前提科目				
テキスト	The textbook will be announced later.			
参考文献	教室で適宜指示する			
備考	定員 40 人			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

TOEIC テストは、世界約 60 ヶ国で毎年 450 万人以上が受験している、英語コミュニケーション能力を評価するための世界共通テストです。日本の企業でも、新入社員の英語能力測定、英語研修の効果測定、あるいは海外出張・昇進・昇格の要件として利用されており、また、英語を使用する職種では社員採用の際の評価の一部として利用される場合もあります。本科目では TOEIC テストに必要な基礎的あるいは応用的な英語力の習得を目指し、その結果として TOEIC で高得点を獲得することを目標とします。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

- TOEIC テストの形式、指示、問題の傾向になれ、受験時の適切な時間管理と効率的な情報処理能力を養う
- TOEIC テストでよく使用される語彙を身につける
- TOEIC テストのためだけの英語ではなく、一般的な英語コミュニケーションの基礎力を身につける
- 400 点~500 点にスコアをのぼす

3. Course Method (教育・学習の方法)

- TOEIC の出題形式や意図を理解する。
- 解答ストラテジー (= 解法) のポイントをおさえる。
- ストラテジー定着のために同じような問題を繰り返し解く。
- 進捗状況を確認する。 TOEIC テストに準拠した問題集等を使用し、難易度の低い問題からスタートし、段階的にレベルを上げていきます。練習問題を解きながら重要ポイントを繰り返し学び、自然にスキルを身につけます。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

後期が始まる前、夏休み中に新公式問題集 Vol. 4 か 5 を自主学習のこと。毎回クラス初めに TOEIC 頻出用語 Quiz を実施、そのために前回の内容を十分に復習すること。

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

語彙テスト 20% 中間、期末試験 60% 提出物 20%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第 1 回 教科書の各 Lesson には下記の内容の TOEIC テストと同じパターンの練習問題が含まれている。
 リスニング・Photographs 写真描写問題・Question-Response 応答問題・Short Conversations 会話問題・Short Talks 説明文問題
 リーディング・Short Talks 説明文問題・Incomplete Sentences 短文穴埋め問題・Text Completion 長文穴埋め問題
 Reading Comprehension 読解問題
 オリエンテーション プレテスト
 第 2 回 Lesson 25 Financial Statements
 第 3 回 Lesson 26 Banking
 第 4 回 Lesson 27 Accounting
 第 5 回 Lesson 28 Investments
 第 6 回 Lesson 29 Taxes

- 第7回 Lesson 30 Financial Statements
- 第8回 Lesson 31 Restaurants and Events
- 第9回 Lesson 32 Eating Out
- 第10回 Lesson 33 Ordering Lunch
- 第11回 Lesson 34 Cooking as career
- 第12回 Lesson 35 Events
- 第13回 Lesson 36 General Travel
- 第14回 Lesson 37 Airlines
- 第15回 Lesson 38 Trains

6. Special Information (留意事項)

・初めて TOEIC を受験する学生から 400~500 点をを目指す学生に適切なレベルのクラスです。・授業で勉強した聴解および読解能力は繰り返し復習することで定着し、TOEIC のスコアをあげることができます。

Note : TOEIC は Test of English for International Communication の略称です。

講義コード	20204203			
科目名	Advanced Reading I C			
担当者	Jodie Campbell			
単位数	配当学年	2		
資格	[英]			
前提科目				
テキスト	The textbook will be announced later.			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	0
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The purpose of this course is to continue to help students improve their reading skills, building on the foundations provided by Reading and Writing I/II.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Individual instructors will provide readings for each class appropriate to the level of the students. Emphasis will be placed on vocabulary acquisition and strategies for reading quickly.

3. Course Method (教育・学習の方法)

Will vary depending on the teacher

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students should do all homework assigned by the teacher.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Vocabulary quizzes and weekly quizzes : 30% Homework and classroom performance : 10% Final exam : 60%

5. Course Schedule (授業予定)

第1回 The Advanced Reading syllabus will include intensive reading, extensive reading, and vocabulary building. The week-by-week lesson plans will be decided individually by the teacher of each section.

- 第2回
- 第3回
- 第4回
- 第5回
- 第6回
- 第7回
- 第8回
- 第9回
- 第10回
- 第11回
- 第12回
- 第13回
- 第14回
- 第15回

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20204303			
科目名	Advanced Reading II C			
担当者	Jodie Campbell			
単位数	配当学年	2		
資格				
前提科目				
テキスト	The textbook will be announced later.			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	0
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

(This course is a continuation of Advanced Reading I) The purpose of this course is to continue to help students improve their reading skills, building on the foundations provided by Reading and Writing I/II.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

(This course is a continuation of Advanced Reading I) Individual instructors will provide readings for each class appropriate to the level of the students. Emphasis will be placed on vocabulary acquisition and strategies for reading quickly.

3. Course Method (教育・学習の方法)

(This course is a continuation of Advanced Reading I)

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

(This course is a continuation of Advanced Reading I)

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Vocabulary quizzes and weekly quizzes : 30% Homework and classroom performance : 10% Final exam : 60%

5. Course Schedule (授業予定)

第1回 The Advanced Reading syllabus will include intensive reading, extensive reading, and vocabulary building. The week-by-week lesson plans will be decided individually by the teacher of each section.

- 第2回
- 第3回
- 第4回
- 第5回
- 第6回
- 第7回
- 第8回
- 第9回
- 第10回
- 第11回
- 第12回
- 第13回
- 第14回
- 第15回

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20204403			
科目名	Advanced Writing I C Advanced Writing			
担当者	Jodie Campbell			
単位数		配当学年	2	
資格	[英]			
前提科目				
テキスト	『Write Better with Patterns』 Yuri Komuro, Braven Smille Kinseido			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The purpose of this course is to continue to help students improve their ability to express themselves in writing, building on the foundations provided by Reading and Writing I/II.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

The development of paragraphs and the composition of short essays will be stressed. Students will review the topic sentence and learn how to use a thesis statement to help them organize their essays coherently.

3. Course Method (教育・学習の方法)

Will vary according to the teacher.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students should do all homework assigned by the teacher, including completion of all drafts of essays.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Term paper : 50% Essays :40% Classroom performance : 10%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introduction
- 第2回 Course Description
- 第3回 Daily Schedule
- 第4回 Weekly Schedule
- 第5回 Punctuality
- 第6回 Dream
- 第7回 Future Plan
- 第8回 Tests
- 第9回 Being Healthy
- 第10回 Personality
- 第11回 Comparison 1
- 第12回 Comparison 2
- 第13回 Volunteer Work 1
- 第14回 Volunteer Work 2
- 第15回 General Review

6. Special Information (留意事項)

Do all the assignments. All the essays must be typed. Submit assignments on time.

講義コード	20204404			
科目名	Advanced Writing I D			
担当者	Jacoba Akazawa			
単位数		配当学年	2	
資格	[英]			
前提科目				
テキスト	『Research & Write : Essential Skills for Academic Writing』 Andy Boon Macmillan Education 2015			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The purpose of this course is to continue to help students improve their ability to express themselves in writing, building on the foundations provided by Reading and Writing I/II.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will develop their basic research and writing skills necessary for academic writing.

3. Course Method (教育・学習の方法)

At first students will collect primary data by developing questionnaires, interviews and observations to support their writing. Finally they will use secondary data, learning how to summarize and paraphrase other people's writing to support their research

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Weekly written homework must be completed before class.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Students will be evaluated based on class participation, completion of written assignments and completion of all the exercises in their text book.

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Course Introduction & Self Introduction
- 第2回 Making Questionnaires
- 第3回 Writing up Questionnaire Results
- 第4回 Topic Sentences
- 第5回 Writing Topic Sentences
- 第6回 Interviewing
- 第7回 Analyzing Interview Data
- 第8回 Understanding Supporting Sentences
- 第9回 Staying On-Topic
- 第10回 Conducting Observations
- 第11回 Ethics
- 第12回 Analyzing Your Observation Data
- 第13回 Concluding Sentences
- 第14回 Writing Concluding Sentences
- 第15回 Final Review

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20204503			
科目名	Advanced Writing II C Advanced Writing			
担当者	Jodie Campbell			
単位数		配当学年	2	
資格				
前提科目				
テキスト	The textbook will be announced later.			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

(This class is a continuation of Advanced Writing I) The purpose of this course is to continue to help students improve their ability to express themselves in writing, building on the foundations provided by Reading and Writing I/II.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

(This class is a continuation of Advanced Writing I)

3. Course Method (教育・学習の方法)

(This class is a continuation of Advanced Writing I)

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

(This class is a continuation of Advanced Writing I)

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Term paper: 50% Short essays : 40% Classroom performance : 10%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introduction
- 第2回 Prediction
- 第3回 Eco-friendly
- 第4回 Vacation 1
- 第5回 Vacation 2
- 第6回 What to wear
- 第7回 Going to a Hairdresser
- 第8回 Email Message 1
- 第9回 Email Message 2
- 第10回 Classification
- 第11回 Meeting Old Friends
- 第12回 Describing People 1
- 第13回 Describing People 2
- 第14回 Responsibility
- 第15回 Favorite Writers

6. Special Information (留意事項)

(This class is a continuation of Advanced Writing I)

講義コード	20204504			
科目名	Advanced Writing II D Advanced Writing			
担当者	Jacoba Akazawa			
単位数		配当学年	2	
資格				
前提科目				
テキスト	『Research & Write : Essential Skills for Academic Writing』 Andy Boon Macmillan Education 2015			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The purpose of this course is to continue to help students improve their ability to express themselves in writing, building on the foundations provided by Reading and Writing I/II.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will develop their basic research and writing skills necessary for academic writing.

3. Course Method (教育・学習の方法)

At first students will collect primary data by developing questionnaires, interviews and observations to support their writing. Finally they will use secondary data, learning how to summarize and paraphrase other people's writing to support their research

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Weekly written homework must be completed before class.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Students will be evaluated based on class participation, completion of written assignments and completion of all the exercises in their text book.

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 What is an Essay?
- 第2回 Writing Introductions
- 第3回 Writing Supporting Paragraphs
- 第4回 Finding Secondary Data Sources
- 第5回 Taking Secondary Data Notes
- 第6回 Culture Shock
- 第7回 Quoting Secondary Data
- 第8回 Citations & End Reference Lists
- 第9回 Plagiarism
- 第10回 Summarizing
- 第11回 Paraphrasing
- 第12回 Understanding the Two Sides of an Argument
- 第13回 Organizing your Argument Essay
- 第14回 Looking Back & Looking Forward
- 第15回 Final Review

6. Special Information (留意事項)

This class is a continuation of Advanced Writing I

講義コード	20205003			
科目名	Academic Writing I C			
担当者	Jodie Campbell			
単位数		配当学年	3	
資格	[英]			
前提科目				
テキスト	The textbook will be announced later.			
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The objective of this class is to acquaint students with the specific skills used for writing in English for university classes. As many Notre Dame students study abroad, one additional purpose is to prepare them for writing assignments made by foreign teachers.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will learn to critically evaluate their own work. Beginning with the selection of a topic, continuing through outlining, writing and editing, they will be encouraged to analyze both the structure and technical skills needed for effective writing. A special emphasis will be placed on quotations in papers.

3. Course Method (教育・学習の方法)

There will be medium-length writing assignments, broken down into task-oriented units. There will be weekly consultation with the teacher, however emphasis will be placed on developing the students' ability to analyze their own writing. Some peer editing

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students should maximize their exposure to English outside of class through activities such as reading and watching movies in English.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Class Participation and Behavior 60%

Homework 20%

Tests 20%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Exercise 1
- 第2回 Exercise 2
- 第3回 Exercise 3
- 第4回 Exercise 4
- 第5回 Exercise 5
- 第6回 Exercise 6
- 第7回 Exercise 7
- 第8回 Exercise 8
- 第9回 Exercise 9
- 第10回 Exercise 10
- 第11回 Exercise 11
- 第12回 Exercise 12
- 第13回 Exercise 13
- 第14回 Exercise 14
- 第15回 Exercise 15

6. Special Information (留意事項)

Regular attendance is required in addition to the timely completion of all writing assignments. All students must bring an English dictionary to every class.

講義コード	20205004			
科目名	Academic Writing I D			
担当者	大川 淳			
単位数		配当学年	3	
資格	[英]			
前提科目				
テキスト	プリント教材を配布する。			
参考文献	授業時に適宜紹介する。			
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	0
	コミュニケーションする力	0	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

この授業では、身近なトピックに関して、文法的に正しい英語の文章を用い、かつ、効果的にパラグラフ構成されたアカデミック・エッセイを書くことを目標とします。エッセイを書く前段階として、トピックの選び方、アウトラインの組み立て等を習慣づける。授業を通して、エッセイの様々な展開法を学習します。展開法に従って、4～5パラグラフから成るエッセイ(500 words 程度)に取り組み、卒業論文執筆の準備とします。毎授業、英文を書くことになるので、電子辞書等を必ず持参のこと。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

- 1 伝えたいことを正確かつ効果的に英語で表現できる。
- 2 様々な展開法を適切に用いてエッセイを書くことができる。
- 3 身近な話題について、4～5パラグラフから成るエッセイを書けるようになる。

3. Course Method (教育・学習の方法)

授業時間中に、テキスト・補助プリント・辞書を使用して出来るだけ多くの英文を作成します。提出されたエッセイは添削のうえ返却するので、書き直して再度提出すること。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

エッセイ・トピックの選定においても、エッセイの内容充実においても、授業外での情報検索が必要不可欠となります。トピックに関連する事柄を事前に図書館で調査することが肝要です。

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Attendance and Class Participation 15%

Class Activities and Submitted Papers 45%

Final Essay 40%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 授業説明、Diagnostic Writing
- 第2回 Narrative
- 第3回 Narrative
- 第4回 Narrative
- 第5回 Description
- 第6回 Description
- 第7回 Description
- 第8回 Classification
- 第9回 Classification
- 第10回 Classification
- 第11回 Movie Shooting
- 第12回 Movie Shooting
- 第13回 Movie Review
- 第14回 Movie Review
- 第15回 Movie Review

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20205103			
科目名	Academic Writing II C			
担当者	Jodie Campbell			
単位数		配当学年	3	
資格	[英]			
前提科目				
テキスト				
参考文献				
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

The objective of this class is to acquaint students with the specific skills used for writing in English for university classes. As many Notre Dame students study abroad, one additional purpose is to prepare them for writing assignments made by foreign teachers.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will learn to critically evaluate their own work. Beginning with the selection of a topic, continuing through outlining, writing and editing, they will be encouraged to analyze both the structure and technical skills needed for effective writing. A special emphasis will be placed on quotations in papers.

3. Course Method (教育・学習の方法)

There will be medium-length writing assignments, broken down into task-oriented units. There will be weekly consultation with the teacher, however emphasis will be placed on developing the students' ability to analyze their own writing. Some peer editing

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students should maximize their exposure to English outside of class through activities such as reading and watching movies in English.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Class Participation and Behavior 60%

Homework 20%

Tests 20%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Exercise 1
- 第2回 Exercise 2
- 第3回 Exercise 3
- 第4回 Exercise 4
- 第5回 Exercise 5
- 第6回 Exercise 6
- 第7回 Exercise 7
- 第8回 Exercise 8
- 第9回 Exercise 9
- 第10回 Exercise 10
- 第11回 Exercise 11
- 第12回 Exercise 12
- 第13回 Exercise 13
- 第14回 Exercise 14
- 第15回 Exercise 15

6. Special Information (留意事項)

Regular attendance is required in addition to the timely completion of all writing assignments. All students must bring an English dictionary to every class.

講義コード	20205104			
科目名	Academic Writing II D			
担当者	大川 淳			
単位数		配当学年	3	
資格	[英]			
前提科目				
テキスト	プリント教材を配布する。			
参考文献	授業時に適宜紹介する。			
備考	必修 クラス指定			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	0
	コミュニケーションする力	0	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

この授業では、身近なトピックに関して、文法的に正しい英語の文章を用い、かつ、効果的にパラグラフ構成されたアカデミック・エッセイを書くことを目標とします。エッセイを書く前段階として、トピックの選び方、アウトラインの組み立て等を学びます。パラグラフの様々な展開法を学習する。同時に、適正な引用の仕方を選び、4～5パラグラフから成るリサーチ・ペーパー（550 words 程度）に取り組み、卒業論文執筆の準備とします。毎授業、英文を書くことになるので、電子辞書等を必ず持参のこと。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

- 1 伝えたいことを正確かつ効果的に英語で表現できる。
- 2 様々な展開法を適切に用いてパラグラフを書くことができる。
- 3 身近な話題について、4～5パラグラフから成るエッセイを書けるようになる。
- 4 引用を適正に行ったりリサーチ・ペーパーを書くことができる。

3. Course Method (教育・学習の方法)

授業時間中に、テキスト・補助プリント・辞書を使用して出来るだけ多くの英文を作成します。提出されたエッセイは添削のうえ返却するので、書き直して再度提出すること。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

エッセイ・トピックの選定においても、エッセイの内容充実においても、授業外での情報検索が必要不可欠となります。トピックに関連する事柄を事前に図書館で調査することが肝要です。

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Attendance and Class Participation 15 %
Class Activities and Submitted Papers 45 %
Final Essay 40 %

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 インTRODクシヨン Diagnostic Writing
- 第2回 Paraphrasing
- 第3回 MLA
- 第4回 MLA
- 第5回 Comparison and Contrast
- 第6回 Comparison and Contrast
- 第7回 Comparison and Contrast
- 第8回 Cause and Effect
- 第9回 Cause and Effect
- 第10回 Cause and Effect
- 第11回 Cause and Effect
- 第12回 Argumentation
- 第13回 Argumentation
- 第14回 Argumentation
- 第15回 Argumentation

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20205201			
科目名	英会話 I			
担当者	Michael Barr			
単位数		配当学年	34	
資格	[英]			
前提科目				
テキスト	『Reading Keys Book 2』 Miles Craven Macmillan 2009			
参考文献				
備考	定員 20 人 「Speaking & Listening I ~IV」履修者であること			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

This is a discussion based course that will use authentic reading text as a basis for discussion. Emphasis in class is on speaking and you will be expected to participate and speak only in English. Vocabulary and grammar study will be part of the preparation, as introduced with the reading section. This course will be conducted exclusively in English and students should be prepared to actively participate and share their ideas and opinions in English.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

The interactive activities in this class involve learning and practicing oral communication skills that can be applied to academic situations. We will work on aspects of accuracy and organization of ideas as well as strategies for gleaning meaning from content.

3. Course Method (教育・学習の方法)

The class will include activities to strengthen critical thinking skills by brainstorming, supporting opinions, considering values, making decisions, problem solving and analyzing issues based on authentic English text.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

There will be weekly homework assignments. You will be expected to search English web sites and contribute materials and discussion topics. Students will give presentations.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

50% class participation

50% presentation/written reports and homework

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Unit 1 Study Abroad
- 第2回 Unit 1
- 第3回 Unit 2 Alternative Education
- 第4回 Unit 2
- 第5回 reports/presentation
- 第6回 Unit 3 Relationships
- 第7回 Unit 3
- 第8回 Unit 4 Family matters
- 第9回 Unit 4
- 第10回 reports/presentation
- 第11回 Unit 5 Music
- 第12回 Unit 5
- 第13回 Unit 6 Music and the mind
- 第14回 Unit 6
- 第15回 discussion topic

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20205301			
科目名	英会話 II			
担当者	Michael Barr			
単位数		配当学年	34	
資格	[英]			
前提科目				
テキスト	『Reading Keys Book 2』 Miles Craven Macmillan 2009			
参考文献				
備考	定員 20 人 「英会話 I」の履修者であること			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

This is a discussion based course that will use authentic reading text as a basis for discussion. Emphasis in class is on speaking and you will be expected to participate fully in English only. Vocabulary and grammar study will be part of the preparation, as introduced with the reading section. This course will be conducted exclusively in English and students should be prepared to actively participate and share their ideas and opinions in English.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

The interactive activities in this class involve learning and practicing oral communication skills that can be applied to academic situations. We will work on aspects of accuracy and organization of ideas and various ways of gleaning meaning from content.

3. Course Method (教育・学習の方法)

The class will include activities to strengthen critical thinking skills by brainstorming, supporting opinions, considering values, making decisions, problem solving and analyzing issues based on authentic English text.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

There will be weekly homework assignments. You will be expected to search English web sites and contribute materials and discussion topics. Students will give presentations.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Evaluation:

50% class participation

50% presentation/written reports and homework

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Unit 7 what makes you happy
- 第2回 Unit 7
- 第3回 Unit 8 Positive thinking
- 第4回 Unit 8 Disabilities
- 第5回 reports/presentation
- 第6回 Unit 11 Alternative medicine
- 第7回 Unit 11
- 第8回 Unit 12 Health
- 第9回 Unit 12
- 第10回 reports/presentation
- 第11回 Unit 15 gender roles
- 第12回 Unit 15
- 第13回 Unit 16 Women in the workplace
- 第14回 Unit 16
- 第15回 final activity

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20205401			
科目名	英会話Ⅲ			
担当者	Michael Barr			
単位数		配当学年	4	
資格	[英][医]			
前提科目				
テキスト	『Contemporary Topics 1』 Helen Solorzano and Laurie Fraiser Pearson Longman 2009			
参考文献				
備考	定員15人 「英会話Ⅰ・Ⅱ」履修者であること			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	0
	思考・解決する力	0	主体的に行動する力	1

講義コード	20205501			
科目名	英会話Ⅳ			
担当者	Michael Barr			
単位数		配当学年	4	
資格	[英]			
前提科目				
テキスト	『Contemporary Topics』 Helen Solorzano and Laurie Fraiser Pearson Longman 2009			
参考文献				
備考	定員15人 「英会話Ⅲ」履修者であること			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	0
	思考・解決する力	0	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

This is a discussion based course with an emphasis on academic listening. The course will cover speaking and listening. The material will be based on university style recorded lectures of contemporary topics.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

To improve listening to extended speech and to develop academic note taking skills. Students will be using notes to talk about the content of the lectures. Discussion strategies will be used for small group discussions.

3. Course Method (教育・学習の方法)

Through listening, note taking and discussion students will gain valuable skills to feel confident in a lecture class. We will watch authentic websites about the same topic.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Homework will be assigned every week. You will also have assignments which require searching English web sites and contribute materials and discussion topics.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

50% class participation

50% homework assignments

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Unit 1 psychology of happiness
- 第2回 Unit 1
- 第3回 Internet website
- 第4回 Unit 2 learning languages
- 第5回 Unit 2
- 第6回 Internet website of topic
- 第7回 Unit 3 sleep issues
- 第8回 Unit 3
- 第9回 watch web news report
- 第10回 Unit 4 negotiation
- 第11回 Unit 4
- 第12回 internet material
- 第13回 Unit 5 talking about art
- 第14回 Unit 5
- 第15回 Presentation

6. Special Information (留意事項)

1. Course Description (科目の教育目標)

This a discussion based course with an emphasis on academic listening. The course will cover speaking and listening. The material will be based on university style recorded lectures of different topics.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

To improve listening to extended speech and to develop academic note taking skills. Students will be using notes to talk about the content of the listening material. There will be small group discussions about the topics.

3. Course Method (教育・学習の方法)

Through listening and note taking students will gain valuable skills to feel confident in a lecture class. We will watch authentic websites about the same topic content.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Homework will be assigned every week. You will also have assignments which require searching English web sites and contribute materials and discussion topics.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

50% class participation

50% homework assignments

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Unit 6 using technology in daily life
- 第2回 Unit 6
- 第3回 web search
- 第4回 Unit 8 GMO foods
- 第5回 Unit 8
- 第6回 video and discussion
- 第7回 Unit 9 space and UFO
- 第8回 Unit 10 Adventurers
- 第9回 Unit 10
- 第10回 internet website about topic
- 第11回 Unit 11 Ethics in business
- 第12回 Unit 11
- 第13回 free topic
- 第14回 free topic
- 第15回 free topic

6. Special Information (留意事項)

。

講義コード	20206501		
科目名	TOEFL I TOEFL I		
担当者	Jacoba Akazawa		
単位数		配当学年	1
資格			
前提科目			
テキスト	Textbooks will be announced later.		
参考文献			
備考			
科目読替			
社会人 基礎能力	自分を育てる力	0	共生・協働する力 1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力 1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力 1

1. Course Description (科目の教育目標)

The TOEFL is one of the two most widely used English exams around the world. This is the primary tool used by US universities and other academic institutions when assessing student's prior to acceptance. This course will aim to increase students' fluency while also increasing their TOEFL scores.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

This course will familiarize students the format of the TOEFL test. Students will learn strategies for categorizing and answering questions, effective time management, and knowledge of common vocabulary used in the TOEFL test.

3. Course Method (教育・学習の方法)

Students will learn grammar points, vocabulary and speaking exercises in pairs and as a group as well as how to study at home for this test.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students will take TOEFL practice tests as well as autonomous learning exercises in order to familiarize themselves with the test.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Participation 40%, Homework 30%, Tests and Quizzes 30%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 TOEFL Introduction
- 第2回 Practice Test
- 第3回 TOEFL Vocabulary Introduction
- 第4回 Vocabulary Learning Strategies
- 第5回 Building Test Skills
- 第6回 Clauses and Sentence Structure I
- 第7回 Clauses and Sentence Structure II
- 第8回 Practice Test
- 第9回 Verbs and Verbals
- 第10回 Referents
- 第11回 Nouns
- 第12回 Prepositional Phrases I
- 第13回 Prepositional Phrases II
- 第14回 Speed Speaking
- 第15回 Practice Test

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20206601		
科目名	TOEFL II TOEFL II		
担当者	Jacoba Akazawa		
単位数		配当学年	1
資格			
前提科目			
テキスト	Textbooks will be announced later.		
参考文献			
備考			
科目読替			
社会人 基礎能力	自分を育てる力	0	共生・協働する力 1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力 1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力 1

1. Course Description (科目の教育目標)

The TOEFL is one of the two most widely used English exams around the world. This is the primary tool used by US universities and other academic institutions when assessing student's prior to acceptance. This course will aim to increase students' fluency while also increasing their TOEFL scores.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

This course will familiarize students the format of the TOEFL test. Students will learn strategies for categorizing and answering questions, effective time management, and knowledge of common vocabulary used in the TOEFL test.

3. Course Method (教育・学習の方法)

Students will learn grammar points, vocabulary and speaking exercises in pairs and as a group as well as how to study at home for this test.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students will take TOEFL practice tests as well as autonomous learning exercises in order to familiarize themselves with the test.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Participation 40%, Homework 30%, Tests and Quizzes 30%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 TOEFL Practice Test
- 第2回 Reading Skills and mini-test
- 第3回 Making inferences and drawing conclusions I
- 第4回 Making inferences and drawing conclusions II
- 第5回 Integrated Writing I
- 第6回 Integrated Writing II
- 第7回 Practice with Cohesion
- 第8回 Practice Test
- 第9回 Independent Speaking Tasks I
- 第10回 Independent Speaking Tasks II
- 第11回 Integrated Listening and Speaking Tasks I
- 第12回 Integrated Listening and Speaking Tasks II
- 第13回 Independent Writing
- 第14回 Test Strategies and Preparation
- 第15回 Practice Test

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20206901		
科目名	ビジネス英語 Business English I		
担当者	Jodie Campbell		
単位数		配当学年	234
資格	[ブ]		
前提科目			
テキスト	The textbook will be announced later.		
参考文献			
備考	定員30人		
科目読替			
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力 1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力 1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力 1

1. Course Description (科目の教育目標)

This course will introduce various topics and vocabulary related to business English.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will be able to comprehend and discuss basic topics related to business. Students will obtain and memorize vocabulary related to business topics.

3. Course Method (教育・学習の方法)

Students will discuss the business topics from the textbook with classmates and the teacher.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students are expected to prepare for lessons beforehand and be ready to share their opinions and ideas with classmates.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Class Participation 授業参加: 40%

Assignments/Tasks/Quizzes, Etc.: 60%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introductions
- 第2回 Unit 1: Activities
- 第3回 Unit 2: Data
- 第4回 Unit 3: Etiquette
- 第5回 Unit 4: Image
- 第6回 Unit 5: Success
- 第7回 Unit 6: Future
- 第8回 Unit 7: Location
- 第9回 Unit 8: Job-seeking
- 第10回 Unit 9: Selling
- 第11回 Unit 10: Price
- 第12回 Unit 11: Insurance
- 第13回 Unit 12: Service
- 第14回 Unit 13: Productivity
- 第15回 Concluding Activities

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20302001		
科目名	専門講読 I a アイルランド系作家短編小説		
担当者	須川 いずみ		
単位数		配当学年	1
資格			
前提科目			
テキスト	『Essential English Grammar for TOEIC Test』 Calcote NAN'UN-DO 2014年 Necessary materials will be provided in classes.		
参考文献	Proper information will be given whenever necessary.		
備考			
科目読替	205033「詩の研究」		
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力 1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力 1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力 0

1. Course Description (科目の教育目標)

The aim of this course is for students to develop their reading fluency and their knowledge of the background of the authors and their stories. Classes will cover a variety of texts, so students will learn how to read them deeply and analyze them.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will read short stories of the authors of Irish origin and learn how to read and analyze the layers of the texts beneath the surface.

They will also study the background of the authors and their stories namely the culture and the history of the Irish.

3. Course Method (教育・学習の方法)

1. Reading assignment
2. Close reading
3. Study of the texts
4. Viewing the films based on the stories
5. Presentations and discussion
6. Writing reports

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Precise instructions will be given in classes.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Class participation 40%, assignment 30%, examinations 30%.

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introduction
- 第2回 Close reading of Frank O'Connor's "Christmas Morning"
- 第3回 Close reading of Frank O'Connor's "Christmas Morning"
- 第4回 Close reading of Frank O'Connor's "Christmas Morning"
- 第5回 Close reading of Frank O'Connor's "Christmas Morning"
- 第6回 Group discussions and practice speed reading
- 第7回 Close reading of James Joyce's "Araby"
- 第8回 Close reading of James Joyce's "Araby"
- 第9回 Close reading of James Joyce's "Araby"
- 第10回 Close reading of James Joyce's "Araby"
- 第11回 Viewing the film of "Araby" and group discussions
- 第12回 Viewing the film of F.Scott Fitzgerald's "Bernice Bobs Her Hair"
- 第13回 Understanding "Bernice Bobs Her Hair"
- 第14回 Grammar review
- 第15回 Feedback

6. Special Information (留意事項)

The contents of the class will be changed depending the levels of the students.

講義コード	20302101		
科目名	専門講読 I b アメリカ文学への招待		
担当者	大川 淳		
単位数	配当学年	1	
資格			
前提科目			
テキスト	『Let's Learn English from American Literature アメリカ文学から英語を学ぼう』 Hayase, Hironori and Rie Egashira Eihosha 2012		
参考文献備考	講義中に適宜指示する。		
科目読替	205039「劇の研究」		
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力 1
	コミュニケーションする力	0	創造・発信する力 1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力 0

1. Course Description (科目の教育目標)

19世紀から20世紀初頭のアメリカ文学を代表する作家たちの有名作品を味読する。個別の作品を正確に読みこなす英語読解能力を身につけるだけでなく、作品テーマ、語り手や登場人物の設定、プロット・作品構造の分析など、文学研究の基本となる分析技術についても学ぶ。あわせて、作品の背景となるアメリカの社会・文化・思想に対する理解を深めることも目的とする。個別作品の読解と背景知識の習得を行うことにより、アメリカ文学研究という専門領域への導入を図る。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

1. 個別の文学作品を読みこなすための基礎的な英語読解能力を身につける。
2. 文学を通してアメリカの社会・文化・思想を理解する。
3. アメリカの著名な作家とその作品についての個別知識を習得する。
4. 文学作品を研究するために必要な基礎的分析技術を学ぶ。

3. Course Method (教育・学習の方法)

授業では、アメリカ小説からの抜粋を読み進めていくので、各自の予習が必須となる。授業までに内容を正確に理解し、各作家の文体に親んでおくこと。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

開講時に指示する。

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

平常点 (授業への貢献度) 15%

課題・小テスト 35%

期末試験 50%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introduction
- 第2回 Louisa May Alcott, Little Women
- 第3回 Sherwood Anderson, "Paper Pills"
- 第4回 Henry James, The Daisy Miller
- 第5回 Charlotte Gilman, "The Yellow Wallpaper"
- 第6回 O. Henry, "After Twenty Years" (I)
- 第7回 O. Henry, "After Twenty Years" (II)
- 第8回 Kate Chopin, The Awakening
- 第9回 F. Scott Fitzgerald, The Great Gatsby_ (I)
- 第10回 F. Scott Fitzgerald, The Great Gatsby_ (II)
- 第11回 Mark Twain, Adventures of Huckleberry Finn_ (I)
- 第12回 Mark Twain, Adventures of Huckleberry Finn_ (II)
- 第13回 Nathaniel Hawthorne, The Scarlet Letter
- 第14回 Ralph Waldo Emerson, Nature
- 第15回 Review

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20302401		
科目名	専門講読 II a		
担当者	杉村 美奈		
単位数	配当学年	1	
資格			
前提科目			
テキスト	『A Little Book of Language』 David Crystal Yale University Press 2011		
参考文献備考	科目読替		
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力 1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力 1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力 0

1. Course Description (科目の教育目標)

This course provides tools to increase your enjoyment and capacity for understanding what language is, using a textbook containing a variety of intriguing linguistic topics. Emphasis is placed on the characteristics of language such as language acquisition, sounds and meaning of a word or a sentence, and so on. The goal is thus to gain insight into human language from a linguistics point of view.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

1. To understand what language is.
2. To investigate language from a scientific point of view.
3. To study language from a social point of view.

3. Course Method (教育・学習の方法)

In each class, we will read a chapter on an aspect of language from the textbook. There will be group presentations on an assigned chapter, and worksheets will be provided according to the topic. Reading assigned chapters before class is mandatory, and ac

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

As stated above, active participation in discussion is highly encouraged, and thus reading an assigned chapter before class is mandatory. In addition, you are expected to share your views and opinions, so focus should be placed on what YOU think of each to

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Class Participation (Worksheets, Discussion) 30%, Assignments & Presentations 30%, Short Paper 40%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introduction: What is language?
- 第2回 Baby-talk, From cries to words
- 第3回 Making vibrations, pronouncing sounds
- 第4回 Discovering grammar, Having a conversation
- 第5回 Learning to read and write, Getting to grips with spelling
- 第6回 Spelling rules and variations, Grammar rules and variations
- 第7回 Accents and dialects, Being bilingual
- 第8回 The languages of the world, The origins of speech
- 第9回 The origins of writing, Modern writing
- 第10回 Sign language, Comparing languages,
- 第11回 Dying languages, Language change
- 第12回 Language variation, Language at work
- 第13回 Slang, Dictionaries
- 第14回 Etymology, Place names
- 第15回 Summary

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20302501			
科目名	専門講読Ⅱ b			
担当者	新井 康友			
単位数	1	配当学年	1	
資格				
前提科目				
テキスト	The copies of papers we will be using in class will be distributed to you in class.			
参考文献	References will be given in class for each paper before reading the paper.			
備考				
科目読替	205058「翻訳論(日英)」			
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

This course is designed to have you read some articles written for academic purposes, all concerning human language. One will be written from a biological point of view. Another will be written from a psychological point of view. And still another will be written from a linguistic point of view.

You will have difficulty understanding what the papers say at first, but as you read on, you will begin to understand not only what is written, but what concerns each of the fields have about language.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

The purpose of reading papers on language is to see what concerns the scholarly world has on language at present. You will also see what interests different fields have about language. You may not share these interests, but they are what are of concern in the scholarly world. It is important to learn to understand what is expressed by the language used in these fields; that is, the meaning expressed by the language used.

3. Course Method (教育・学習の方法)

We will read and discuss what is written. We may sometimes rely on translation to try to understand what is written or we may ask questions and seek answers in order to clarify a passage. We must seek ways to express what we understand.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

In order to read something written in a foreign language, we need to look up the words in the dictionary. You will be responsible to look up the words you do not understand and translate passages into Japanese when asked to do so.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

You will be evaluated by your performance in class, namely, to translate when asked to, ask and answer questions in class, and to discuss matters that come up as we read on. 40 percent of your grade will be based on this. I will give quizzes as we go along

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introducing the first paper, biological perspective on language.
- 第2回 Understanding what is written in the paper.
- 第3回 Discussing and expanding on what you have read.
- 第4回 Introducing the second paper, psychological perspective on language.
- 第5回 Understanding what is written in the paper.
- 第6回 Discussing and expanding on what you have read.
- 第7回 Introducing the third paper, sociological perspective on language.
- 第8回 Understanding what is written in the paper.
- 第9回 Discussing and expanding on what you have read.
- 第10回 Introducing the fourth paper, philosophical perspective on language.
- 第11回 Understanding what is written in the paper.
- 第12回 Discussing and expanding on what you have read.
- 第13回 Introducing the fifth paper, evolutionary perspective on language.
- 第14回 Understanding what is written in the paper.
- 第15回 Discussing and expanding on what you have read.

6. Special Information (留意事項)

We will spend approximately three to four sessions on one paper. That

will give us enough time to read three to five papers, depending on how far and how fast we get through each of the papers during the session. The schedule will be as above (at the fast

講義コード	20302701			
科目名	専門講読Ⅱ d A アメリカ文学への招待			
担当者	大川 淳			
単位数	1	配当学年	1	
資格				
前提科目				
テキスト	『Let's Learn English from American Literature アメリカ文学から英語を学ぼう』 Hayase, Hironori and Rie Egashira Eihosha 2012			
参考文献	講義中に適宜指示する。			
備考				
科目読替	180016「学びの扉Ⅵ・女性学」			
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	0	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	0

1. Course Description (科目の教育目標)

19世紀から20世紀初頭のアメリカ文学を代表する作家たちの有名作品を味読する。個別の作品を正確に読みこなす英語読解能力を身につけるだけでなく、作品テーマ、語り手や登場人物の設定、プロット・作品構造の分析など、文学研究の基本となる分析技術についても学ぶ。あわせて、作品の背景となるアメリカの社会・文化・思想に対する理解を深めることも目的とする。個別作品の読解と背景知識の習得を行うことにより、アメリカ文学研究という専門領域への導入を図る。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

1. 個別の文学作品を読みこなすための基礎的な英語読解能力を身につける。
2. 文学を通してアメリカの社会・文化・思想を理解する。
3. アメリカの著名な作家とその作品についての個別知識を習得する。
4. 文学作品を研究するために必要な基礎的分析技術を学ぶ。

3. Course Method (教育・学習の方法)

授業では、アメリカ小説からの抜粋を読み進めていくので、各自の予習が必須となる。授業までに内容を正確に理解し、各作家の文体に親んでおくこと。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

開講時に指示する。

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

平常点(授業への貢献度) 15%

課題・小テスト 35%

期末試験 50%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introduction
- 第2回 Louisa May Alcott, _Little Women_
- 第3回 Sherwood Anderson, "Paper Pills"
- 第4回 Henry James, _The Daisy Miller_
- 第5回 Charlotte Gilman, "The Yellow Wallpaper"
- 第6回 O. Henry, "After Twenty Years" (I)
- 第7回 O. Henry, "After Twenty Years" (II)
- 第8回 Kate Chopin, _The Awakening_
- 第9回 F. Scott Fitzgerald, _The Great Gatsby_ (I)
- 第10回 F. Scott Fitzgerald, _The Great Gatsby_ (II)
- 第11回 Mark Twain, _Adventures of Huckleberry Finn_ (I)
- 第12回 Mark Twain, _Adventures of Huckleberry Finn_ (II)
- 第13回 Nathaniel Hawthorne, _The Scarlet Letter_
- 第14回 Ralph Waldo Emerson, _Nature_
- 第15回 Review

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20302702			
科目名	専門講読Ⅱ d B アメリカ文学への招待			
担当者	大川 淳			
単位数	1	配当学年	1	
資格				
前提科目				
テキスト	『Let's Learn English from American Literature アメリカ文学から英語を学ぼう』 Hayase, Hironori and Rie Egashira Eihosha 2012			
参考文献備考	講義中に適宜指示する。			
科目読替	180016「学びの扉Ⅵ・女性学」			
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	0	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	0

1. Course Description (科目の教育目標)

19世紀から20世紀初頭のアメリカ文学を代表する作家たちの有名作品を味読する。個別の作品を正確に読みこなす英語読解能力を身につけるだけでなく、作品テーマ、語り手や登場人物の設定、プロット・作品構造の分析など、文学研究の基本となる分析技術についても学ぶ。あわせて、作品の背景となるアメリカの社会・文化・思想に対する理解を深めることも目的とする。個別作品の読解と背景知識の習得を行うことにより、アメリカ文学研究という専門領域への導入を図る。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

1. 個別の文学作品を読みこなすための基礎的な英語読解能力を身につける。
2. 文学を通してアメリカの社会・文化・思想を理解する。
3. アメリカの著名な作家とその作品についての個別知識を習得する。
4. 文学作品を研究するために必要な基礎的分析技術を学ぶ。

3. Course Method (教育・学習の方法)

授業では、アメリカ小説からの抜粋を読み進めていくので、各自の予習が必須となる。授業までに内容を正確に理解し、各作家の文体に親んでおくこと。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

開講時に指示する。

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

平常点(授業への貢献度) 15%

課題・小テスト 35%

期末試験 50%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introduction
- 第2回 Louisa May Alcott, Little Women
- 第3回 Sherwood Anderson, "Paper Pills"
- 第4回 Henry James, The Daisy Miller
- 第5回 Charlotte Gilman, "The Yellow Wallpaper"
- 第6回 O. Henry, "After Twenty Years" (I)
- 第7回 O. Henry, "After Twenty Years" (II)
- 第8回 Kate Chopin, The Awakening
- 第9回 F. Scott Fitzgerald, The Great Gatsby (I)
- 第10回 F. Scott Fitzgerald, The Great Gatsby (II)
- 第11回 Mark Twain, Adventures of Huckleberry Finn (I)
- 第12回 Mark Twain, Adventures of Huckleberry Finn (II)
- 第13回 Nathaniel Hawthorne, The Scarlet Letter
- 第14回 Ralph Waldo Emerson, Nature
- 第15回 Review

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20505201			
科目名	日米比較文化(外国事情を含む) 歴史、文化、社会に見るアメリカ			
担当者	伊藤 哲雄			
単位数	1	配当学年	234	
資格	[英][日]			
前提科目				
テキスト	『The USA』 Alison Baxter Oxford University Press 2008			
参考文献	『American History』 Paul S. Boyer Oxford University Press 2012 『アメリカ社会入門』 コリン・ジョイス NHK 出版 2009			
備考				
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	0
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	0

1. Course Description (科目の教育目標)

米国は日本にとって最も関係の深い国です。戦後、日本はあらゆる分野で米国の影響を受け、多くの米国文化を受け入れてきました。その米国の文化は、18世紀の独立以来の米国の歴史により育まれてきたものです。現在の日本と米国の社会は、似ているようで大きな違いもあります。この授業では、そうした観点から米国社会とその文化について学習し理解を深めます。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

米国社会特有の文化・慣習、それらを形成する背景となった米国の歴史、現在の日本社会とアメリカ社会の違いなどについて、主要なテーマ別に学習します。具体的には、下記の授業予定の通りです。

3. Course Method (教育・学習の方法)

米国の歴史、社会、文化に関する比較的簡単な英文の解説を読んでいきます。CDも用いて、目と耳から内容の把握に努めます。それを基本に、関連する記事・資料の学習に広げて知識の深化・拡大を目指します。授業で使う英文テキストは一回前の授業の時に配布し、各人に担当を割り当てて、次回の授業で発表して貰います。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

授業では英語を通じて米国の歴史、社会、文化について学びます。学習効果を高めるためにも、事前に配布するテキスト・英文資料を必ず予習するように心がけてください。

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

期末試験 60、授業での発表 20、授業参加度 20。

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 イントロダクション(授業の概要説明、講師と米国のかかわり、英文テキストの読み方など)
- 第2回 米国の歴史1 (The Pilgrim Fathers, Thanks giving など)
- 第3回 米国の歴史2 (Boston Tea Party, The War of Independence など)
- 第4回 米国の歴史3 (The Civil War, Abraham Lincoln など)
- 第5回 米国の歴史4 (African Americans, Martin Luther King など)
- 第6回 米国の歴史と文化(まとめ)
- 第7回 米国と日本の違い1 (食生活とコーヒー文化)
- 第8回 米国と日本の違い2 (政治制度と大統領選挙)
- 第9回 米国と日本の違い3 (社会経済とGDP)
- 第10回 米国と日本の違い4 (宗教)
- 第11回 米国と日本の違い5 (社会保障と医療費)
- 第12回 米国と日本の違い6 (女性の地位)
- 第13回 米国と日本の違い7 (人口動態と出生率)
- 第14回 米国と日本の違いと文化(まとめ)
- 第15回 学期のまとめ

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20512201			
科目名	米文学の歴史			
担当者	大川 淳			
単位数	配当学年	234		
資格	[英]			
前提科目				
テキスト	『はじめて学ぶアメリカ文学史』 板橋好枝、高田賢一 ミネルヴァ書房 1991年			
参考文献	講義中に適宜指示する。			
備考				
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	0	創造・発信する力	0
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	0

講義コード	20569601			
科目名	時事英語 I ニュースと演説に学ぶ生きた英語			
担当者	伊藤 哲雄			
単位数	配当学年	234		
資格	[ブ]			
前提科目				
テキスト				
参考文献	The Japan Times online, NHK WORLD ENGLISH, BBC NEWS WORLD, The Economist (London)などの英文報道			
備考	定員 50人			
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	0
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	0

1. Course Description (科目の教育目標)

アメリカにおける文学の歴史を、その背景となる社会や文化の流れとあわせて概観する。アメリカ文学史上、著名な作家とその代表作を学び、教養を深めることを目的とする。また、伝統的な文学史の範疇に収まらない少数民族や女性による作品も、できるだけ多く紹介したいと考えている。背景知識を習得するだけでなく、個別作品の有名なパッセージの読解なども適宜補足的に行う。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

1. 文学を通してアメリカの歴史・文化・社会・思想を理解する。
2. アメリカ「文学」の誕生とその変容を歴史的に概観する。
3. アメリカの著名な作家とその作品についての幅広い知識を習得する。

3. Course Method (教育・学習の方法)

授業は基本的には講義形式で、テキストに基づいて進められる。主要作品の原文の一部をできるだけ多く紹介するので、その内容を理解し文体に親しむこと。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

開講時に指示する。

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

平常点 (30%)

期末試験 (70%)

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 イントロダクション：アメリカ文学史について
- 第2回 植民地時代の文学と独立革命の文学
- 第3回 アメリカン・ルネッサンス
- 第4回 アメリカン・ルネッサンス
- 第5回 アメリカン・ルネッサンス
- 第6回 南北戦争後の文学（リアリズム小説）
- 第7回 自然主義文学
- 第8回 モダニズム文学
- 第9回 モダニズム文学
- 第10回 1920年代の文学（ロストジェネレーション）
- 第11回 1920年代の文学（ロストジェネレーション）
- 第12回 1920年代の文学（ロストジェネレーション）
- 第13回 1930年代の文学（プロレタリア文学）
- 第14回 1930年代の文学（プロレタリア文学）
- 第15回 まとめ

6. Special Information (留意事項)

1. Course Description (科目の教育目標)

衛星テレビ、インターネットなどの媒介を通じて連日世界のニュースが伝えられていますが、英語による情報が圧倒的に多いのが現実です。そうした時事英語に親しんで少しでも多くの内容を理解できるようになれば、各人の情報の世界も広がっていきます。この授業では、具体的な英語のニュースに接する機会を増やし、各人が時事英語に関心と知識を深めることをめざします。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

欧米社会の出来事に関する英語の報道、日本についての海外メディアの報道、世界が注目する時事問題に対する評価などを知ることで、アメリカの歴代大統領など著名人の演説から時事英語を学ぶことなど、多角的な課題に取り組みます。

3. Course Method (教育・学習の方法)

新聞、インターネットなどの英文報道を基本テキストとして用い、内容の正確な把握に努めます。一回前の授業で、最新のニュースから一つ選び英文テキストを配布して、翌週の授業で各人に発表して貰います。また、その事件・出来事の背景などについて講師より説明して各人の理解促進を図ります。

著名人の演説については、短いテキストとCDを使って目と耳から演説に特有の時事英語の表現を学びます。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

国際ニュースについては、次週の授業で取り上げる問題について予告するので、関連の報道（日本の新聞、テレビ、インターネットなど）で予備知識を得て、興味と関心を持って授業に臨んでください。

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

期末試験 60、授業での発表 20、授業参加度 20。

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 演説の時事英語 1 (オバマ大統領の演説 1)
- 第2回 演説の時事英語 2 (オバマ大統領の演説 2)
- 第3回 演説の時事英語 3 (ヒラリー・クリントン氏の演説など)
- 第4回 演説の時事英語 4 (ミッシェル・オバマ夫人の演説など)
- 第5回 演説の時事英語 5 (スティーブ・ジョブズ氏の演説など)
- 第6回 演説の時事英語 (まとめ)
- 第7回 政治・経済・社会の国際ニュース 1
- 第8回 政治・経済・社会の国際ニュース 2
- 第9回 政治・経済・社会の国際ニュース 3
- 第10回 政治・経済・社会の国際ニュース 4
- 第11回 政治・経済・社会の国際ニュース 5
- 第12回 政治・経済・社会の国際ニュース 6
- 第13回 政治・経済・社会の国際ニュース 7
- 第14回 政治・経済・社会の国際ニュース 8
- 第15回 学期のまとめ

6. Special Information (留意事項)

講義コード	20701801			
科目名	接遇のための英語 接遇のための英語			
担当者	Jodie Campbell			
単位数		配当学年	234	
資格	[エ]			
前提科目				
テキスト	The textbook will be announced later.			
参考文献				
備考	定員 20 人			
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

This course will help prepare students for careers in the airline industry.

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

Students will improve their knowledge of the English language in an English for Specific Purposes environment. Active participation in all classroom-based activities is required.

3. Course Method (教育・学習の方法)

This course will be taught entirely in English. In-class tasks will be completed individually and with classmates.

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

Students will be required to prepare for classes by completing all homework assignments before class and coming to class on time.

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

Class Participation 授業参加: 40%

Assignments/Tasks/Presentations/Quizzes, Etc.: 60%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 Introductions
- 第2回 Unit 1 (Basic Flight Phrases)
- 第3回 Unit 1 (Basic Flight Phrases)
- 第4回 Unit 2 (In-flight Service for Domestic Flights)
- 第5回 Unit 2 (In-flight Service for Domestic Flights)
- 第6回 Unit 3 (Economy Class Service)
- 第7回 Unit 3 (Economy Class Service)
- 第8回 Unit 4 (Business Class Service)
- 第9回 Unit 4 (Business Class Service)
- 第10回 Unit 5 (Personal Service in Business Class)
- 第11回 Unit 5 (Personal Service in Business Class)
- 第12回 Unit 6 (Duty Free Sales)
- 第13回 Unit 7 (Customs, Immigration, and Quarantine)
- 第14回 Unit 7 (Customs, Immigration, and Quarantine) The instructor will adjust the pace of instruction according to the ability level and interests of the class.
- 第15回 Concluding Activities

6. Special Information (留意事項)

講義コード	22509301			
科目名	古文書読解 くずし字を読み解き 古典の世界を知る			
担当者	平野 翠			
単位数		配当学年	234	
資格				
前提科目				
テキスト	テキストは使用しない。プリントを適宜授業内に配布する。			
参考文献	『古文書検定入門編』 油井宏子 柏書房 2005 『演習古文書選近世編』 日本歴史学会 吉川弘文館 1971 『古文書入門 くずし字で「おくのほそ道」を楽しむ』 中野三敏 角川学芸出版 2011 調べ物のときの手がかりなので、各自購入の必要はない。			
備考				
科目読替				
社会人 基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	1	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

現在の日本文化に大きく影響している近代以前の文書・古典籍を身近に感じられるように、当時の特有の読みや、くずし字読解の基礎を身に付ける。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

授業を通じて、近代以前、特に近世の文献(文書、版本や写本)特有の慣用句、変体仮名、くずし字に慣れ、近世文献の読解力を高めるとともに、当時の日本人の文化や生活に目をむけていく。

3. Course Method (教育・学習の方法)

授業はじめは、古文書と記録、図書の定義や、慣用句の読み方など、講義中心になるが、その後は、くずし字の読みを中心に、音読と演習形式で進めていく。また、読解力を確認するため、授業中に課題を与える。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

この授業では、現在あまり使われない漢字や仮名、くずし字の読みを対象とする。テキスト(プリント)を先に配布するので、漢和辞典・国語辞典等でテキストの文言を調べ、可能な限り、授業前にテキストの文書を解読しておく。

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

授業参加度 20% 授業中の課題 30% 最終のまとめ(読解力の確認) 50%

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 古文書・記録・図書について
- 第2回 古文書や記録の「慣用的読み」を知る
- 第3回 古文書や記録の翻刻文を読む
- 第4回 変体仮名を知る一かなの歴史
- 第5回 変体仮名を読む一かなの様々
- 第6回 版本を読む①一京都名所案内『京雀』
- 第7回 版本を読む②一京都名所案内『都名所図会』
- 第8回 版本を読む③一京都名所案内『都名所図会』つづき
- 第9回 版本を読む④一女性の教養『節用集』
- 第10回 近世文書を読む①一村の制度
- 第11回 近世文書を読む②一村の生活
- 第12回 近世文書を読む③一町の制度
- 第13回 近世文書を読む④一町の生活
- 第14回 近世文書を読む⑤一町の生活(事件)
- 第15回 「古文書読解」まとめ

6. Special Information (留意事項)

この授業は、現在では使用しない漢字や、くずし字をあつかう。幸い、京都は古くから続く老舗店が多い。街歩きのために老舗店の看板などを眺めて、くずし字を身近なものとしておく。また、授業中解読した文言は必ず、テキスト(プリント)にわかるように記述しておくこと。

講義コード	24511101			
科目名	栄養学概論			
担当者	村元 由佳利			
単位数		配当学年	234	
資格	[家][保][健][フ]			
前提科目				
テキスト	『栄養の基本がわかる図解辞典』 中村丁次監修 成美堂出版			
参考文献	『NEXT 基礎栄養学』 木戸・中坊編 講談社			
備考				
科目読替				
社会人基礎能力	自分を育てる力	1	共生・協働する力	1
	コミュニケーションする力	0	創造・発信する力	1
	思考・解決する力	1	主体的に行動する力	1

1. Course Description (科目の教育目標)

人が生命を維持し、健康を保ち活動するために必須である「栄養」について理解し、栄養素やエネルギーの代謝とその生理的意義を生活している人の観点から理解するとともに、食品機能成分の働きならびに生体調節機能に関する知識も習得することを目的とする。

2. Course Objectives (教育・学習の個別課題)

1. 「栄養」とは何か、「食べる」意義について理解する
2. エネルギーの代謝とその生理的意義を理解する
3. 各栄養素の代謝とその生理的意義を理解する
4. 健康と栄養の関係について理解する

3. Course Method (教育・学習の方法)

授業は講義形式で、板書中心で進行する。その他、必要に応じてテキスト、補足プリント、スライド、DVD等を使用する。

・ Course Preparation (準備学習の具体的な方法)

毎回の授業内容について、教科書と板書を照らし合わせてまとめたノートを作成し、内容を把握してから次の授業に臨むこと。

4. Evaluation (評価方法・評価基準)

出席は試験受験資格として評価する。筆記試験 80%およびレポート課題 20%+αで評価する。

5. Course Schedule (授業予定)

- 第1回 食生活と健康とは・日本の「食糧」について考える
- 第2回 何をどれだけ食べればいいのか1～空腹と食欲のメカニズムを知る
- 第3回 何をどれだけ食べればいいのか2～日本人の食事摂取基準を知る
- 第4回 何をどれだけ食べればいいのか3～食生活指針と食事バランスガイドを使う
- 第5回 身体にとってエネルギーとは
- 第6回 身体にとって炭水化物とは
- 第7回 身体にとって脂質とは
- 第8回 身体にとってタンパク質とは
- 第9回 身体にとってビタミンとは
- 第10回 身体にとってミネラルとは
- 第11回 身体にとって水・アルコールとは
- 第12回 身体にとって食物繊維とは
- 第13回 健康情報の読み方～間違った情報から身を守る手段を知る
- 第14回 生活習慣病と栄養
- 第15回 健康保持、健康増進、疾病予防、疾病治療と栄養

6. Special Information (留意事項)

レポート課題は2回程度提出有り、詳細は講義中指示する。私語は厳禁。守れない場合は退席を求める。